# 容量市場

# 業務マニュアル

# 容量停止計画の調整業務編(実需給年度の2年度前に行う容量停止計画の調整)

2025年6月25日 第2版 発行

電力広域的運営推進機関

## (変更履歴)

	変更点		日付
	変更箇所	変更内容	
初版	新規作成	—	2024年6月20日
第2版	第1章 はじめに	容量確保契約約款(2025	2025年6月25日
	~第4章 容量確保契約金額の減	年1月)附則(2023年8	
	額の確定手続	月2日(2025年1月30	
		日改定)) 第2条、第3条	
		の内容に文言を修正	
	第1章 はじめに 図 1-1	実需給年度-1年に供給信	
		頼度確保状況の公表を行う	
		旨の追記	
	第1章 はじめに 図 1-2	第5章 容量確保契約金額	
		の減額の確定手続完了以降	
		の業務の追加に伴い図を修	
		E	
	1.1本業務マニュアルの構成 図	第5章 容量確保契約金額	
	1-3	の減額の確定手続完了以降	
	第2章容量停止計画の提出手続	の業務の追加に伴い図を修	
	図 2-1	正	
	第3章容量停止計画の調整手続		
	図 3-1		
	第4章容量確保契約金額の減額の		
	確定手続 図 4-1		
	1.3本業務の対象となる容量停止	日数が短く休日等の軽負荷	
	計画	時に実施可能な場合の補修	
		の扱いについて注で明確化	
	表 2-7 容量市場システムにおけ	容量市場システムのステー	
	るステータス一覧	タス遷移及び可能な操作に	
		ついて修正	
	図 2-16 容量市場システムのス	容量市場システムのステー	
	テータス遷移図	タス遷移図を追加	
	3.1 調整が必要なエリア・時期の	調整時のブロック構成、ブ	
	確認	ロック構成の更新方法、調	
		整不調電源の判定、減額率	

	の算定について注を追記
3.1 調整が必要なエリア・時期の	ブロック構成の更新方法の
確認 図 3-4	イメージ図を追加
3.1 調整が必要なエリア・時期の	ブロック構成の変化に伴う
確認 図 3-5	調整不調電源の判定図を追
	加
3.1 調整が必要なエリア・時期の	電源が調整不調電源として
確認 表 3-1	登録された場合の容量市場
	システム登録値に関する表
	を追加
3.1 調整が必要なエリア・時期の	電源が調整不調電源でない
確認	場合の容量市場システム登
	録値に関する表を追加
4.2容量停止計画の調整に応じる	調整に応じることができな
ことができないやむを得ない理由	いやむを得ない理由の報告
の報告	様式が掲載されているリン
	クを追記
4.6 最終的な判断結果の確認 図	やむを得ない理由が認めら
4-6	れても調整不調電源となる
	旨を追記
第5章 容量確保契約金額の減額	容量確保契約金額の減額の
の確定手続完了以降の業務	確定手続完了以降の業務を
	追記

※誤字等、業務内容に影響しない事項は随時修正します。

目次

第1章	はじめに
1.1	本業務マニュアルの構成7
1.2	本業務の対象となる電源等7
1.3	本業務の対象となる容量停止計画7
第2章	容量停止計画の提出手続13
2.1	年間作業停止計画の共有15
2.2	長期固定電源の容量停止計画の提出16
2.3	流通設備作業の情報共有 27
2.4	長期固定電源以外の容量停止計画の提出 29
第3章	容量停止計画の調整手続 41
3.1	調整が必要なエリア・時期の確認 42
3.2	容量停止計画の変更検討 47
3.3	変更調整後の容量停止計画の提出 50
第4章	容量確保契約金額の減額の確定手続51
4.1	調整不調電源の確認 53
4.2	容量停止計画の調整に応じることができないやむを得ない理由の報告 55
4.3	やむを得ない理由の審査結果の受領 56
4.4	審査結果への異議申立 58
4.5	異議申立の妥当性審査結果の受領 58
4.6	最終的な判断結果の確認 58
第5章	容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務61
5.1	影響を受ける他の事業者の同意の取得63
5.2	変更が生じた旨の連絡64
5.3	容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の容量停止計画の提出 65
Appendix	x.1 図表一覧
Appendix	x.2 業務手順全体図
Appendix	.3 様式一覧

### 第1章 はじめに

容量市場業務マニュアル 容量停止計画の調整業務編以下「本業務マニュアル」という。)は、電力広域的運営推進機関(以下「本機関」という。)の業務規程(第32条の5)の規定に基づき作成された文書です。

本業務マニュアルは対象実需給年度が2026年度以降の容量確保契約の電源に適用 し、容量市場に参加する容量提供事業者が実施する手続のうち、実需給年度の2年度 前に行う容量停止計画の提出手続、容量停止計画の調整手続及び容量確保契約金額の 減額に関して必要な手続及び容量市場システム<sup>1</sup>の操作方法<sup>2</sup>が記載されています。 なお、実需給期間中の容量停止計画のリクワイアメントは、別途公表される容量市場 業務マニュアルを参照してください。容量停止計画の提出・調整については指定され た期間内に実施してください(図1-1参照)。



図 1-1 容量停止計画の調整業務に関する実施期間

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> 容量市場システムは、容量市場における容量オークション(メインオークション、追加オークション(調達又はリリースオークション)) への参加を希望する本機関会員、その他電気供給事業者の情報を適切に把握し、円滑な市場運営を行うために必要な機能を備えた 情報処理システムです。当該システムの利用に当たっては「容量市場システム利用規約」を遵守して頂く必要があります。 <sup>2</sup> 本業務マニュアルに記載している容量市場システムの機能は一部であり、その他の機能は必要に応じて容量市場システムマニュアル を参照してください。<u>https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212\_youryousystem\_kiyaku\_manual.html</u>

容量停止計画の調整業務は、容量停止計画の提出手続、容量停止計画の調整手続、容量 確保契約金額の減額の確定手続、容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務 で構成されます(図 1-2 参照)。



図 1-2 容量停止計画の調整業務の構成

容量停止計画の調整業務の具体的な手続に関しては第2章以降に記載しております が、本章で説明する以下の1.1~1.3 も確認してください。

- 1.1 本業務マニュアルの構成
- 1.2 本業務の対象となる電源等
- 1.3 本業務の対象となる容量停止計画

#### 1.1 本業務マニュアルの構成

本業務マニュアルにおける章の構成は以下の通りです(図 1-3 参照)。



図 1-3 本業務マニュアルの構成(第1章除く)

容量停止計画の提出手続に関する業務は第2章、容量停止計画の調整手続に関する業務は第3章、容量確保契約金額の減額の確定手続に関する業務は第4章、容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務は第5章を参照してください。

#### 1.2 本業務の対象となる電源等

容量停止計画の調整業務の対象となる電源等は、以下となります。

- ① メインオークションで落札した安定電源及び変動電源(単独)
- ① ①の差替先となった電源等

以下の本資料においては、①、②を総称して「対象電源」といいます。

#### 1.3 本業務の対象となる容量停止計画

対象電源により供給力を提供する容量提供事業者は、実需給年度において、以下のいずれかの理由に伴い、電源の出力が停止又は抑制(以下、「出力停止等」という。)する計画がある場合、容量停止計画を提出します(詳細は第2章を参照)。

なお、応札単位に電源が複数ある場合、容量市場システムに登録している電源等情報 の詳細情報単位で容量停止計画を提出する必要があります。

- 電源等の維持・運営に必要な作業に伴い出力停止等する場合 (「電力需給バランスに係る需要及び供給力計上ガイドライン」における発電設 備の定期補修及び中間補修を対象)
- 流通設備作業等に伴い出力停止等する場合
   (高圧及び低圧等の流通設備作業は対象外)
- ③ 地元自治体との協定等の履行に伴い出力停止等する場合

容量停止計画を提出したエリア・期間が追加設備量を利用する場合の基準又は供給信 頼度確保に影響を与える場合の基準(以下、「供給信頼度の基準」という。)を満たし ていない場合、容量停止計画の調整に応じていただきます。調整期間終了後、供給信 頼度の基準を満たしていないエリア(ブロック)・期間に容量停止計画を提出してい る電源は調整不調電源となり、容量確保契約金額が減額されます。

注1:対象となる容量停止計画

「電力需給バランスに係る需要及び供給力計上ガイドライン」で、計画補修、定 期補修、中間補修は次のとおり定義しています。

- 計画補修:定期補修及び中間補修とし、発電機別に付帯作業等も考慮した実計画 補修日数を考慮。
- 定期補修:定期的に実施する点検・補修作業で定期自主検査などが該当。
- 中間補修:定期補修に対し必要に応じ実施される補修作業などが該当。
- 注2:注1に記載の計画補修や定期補修、中間補修に該当する場合でも、日数が短く休 日等の軽負荷時に実施可能な場合は、通常、停止電力としては見込まず、本業務 マニュアルの調整対象には含みません。
- 注3:電源等の維持・運営に必要な作業以外(事故や運用による供給力の減少、燃料制約など)に起因する出力停止等は本業務マニュアルの調整対象には含みません。
- 注4:計画補修による停止電力の算定(図 1-4~図 1-6 参照)

「電力需給バランスに係る需要及び供給力計上ガイドライン」で、停止電力の算 定方法は次のとおり定義しています。

- ・計画補修による停止電力は、原則、月平均値とします。
- ・調整係数が適用される電源の出力可能容量は調整係数を乗じて算定します。
- ・供給力は本機関が供給区域毎に指定する記載断面<sup>3</sup>の「月間計画の算定期間、指 定時」で指定する「月間」、「前半」、「後半」の平均値として算定します。
- ・月を跨ぐ作業計画は、それぞれの月単位で出力可能容量を算定します。
- 注5:応札単位に電源が複数ある場合

応札単位に電源が複数ある場合、各電源の供給力は、電源単位で出力可能容量を 算定します。応札単位に電源が複数あり、計画補修等で出力可能容量の合計値が 応札単位のアセスメント対象容量を下回る場合は、作業のない電源についても号 機単位で出力可能容量を提出する必要があります。

<sup>3</sup>対象実需給年度2年前のものを参照して算定します。

ただし、作業停止などを踏まえて応札容量を決定している場合、各号機の計画補 修時においても出力可能容量の合計値が応札単位のアセスメント対象容量を下回 ることがなければ、容量停止計画の提出を省略することができます。

なお、純揚水・蓄電池の出力可能容量は、停止電力を考慮した供給力に、運転継 続時間(作業考慮)に対応した調整係数を乗じた値とします。

変動電源(単独)は、調整係数に停止電力が考慮されているため、容量停止計画 において停止電力の反映は不要ですが、作業計画把握のため「出力可能容量=当 該月のアセスメント対象容量」として容量停止計画を提出する必要があります。

注6:水素・アンモニア混焼の火力電源においてメインオークション及び長期脱炭素電 源オークションに関わる契約を締結している場合

基本的に容量停止計画は号機単位で作成いただきますが、水素・アンモニア混焼 の火力電源においてメインオークション及び長期脱炭素電源オークションに関わ る契約を締結している電源については、号機単位の容量停止計画を契約電源毎の アセスメント対象容量分に按分し契約電源毎に提出する必要があります。

注7:容量提供事業者と発電契約者が異なる場合

容量停止計画は、作業停止計画の内容と整合性を図る必要があります。容量提供 事業者と発電契約者が異なる場合、容量提供事業者は発電契約者と作業調整を行 ったうえで、容量停止計画を提出する必要があります。

注8: 端数処理について

出力可能容量の単位は1kWとし、小数点以下第1位を切り捨てとします。





図 1-4 月平均値の算定方法(「月間計画の算定期間、指定時」で指定する「月間」の月の例)





図 1-5 月平均値の算定方法(「月間計画の算定期間、指定時」で指定する「後半」の月の例)

月平均値の算出例(月を跨ぐ作業) 【条件】 ·供給力:1,000kW(送電端) ・4月11日~5月5日まで計画補修 ·算定期間:月間 【笡出】 停止電力の月平均値 1,000kW×(20日÷30日)=666.7kW(4月) 1,000kW×(5日÷31日) =161.3kW(5月) 月平均した供給力(出力可能容量※1) 1,000kW-666.7kW=333kW(4月)<sup>※2</sup> 1,000kW-161.3kW=838kW(5月)<sup>※2</sup> ※1:調整係数が適用される電源は調整係数を乗じる ※2:小数点以下第1位切り捨て 停止電力の月平均値(5月) 停止電力の月平均値(4月) 供給力



図 1-6 月平均値の算定方法(月を跨ぐ作業の例)

## 第2章 容量停止計画の提出手続

本章では、容量停止計画の提出手続に関する以下の内容について説明します(図 2-1、図 2-2参照)。



図 2-1 第2章の構成

- 2.1 年間作業停止計画の共有
- 2.2 長期固定電源の容量停止計画の提出
- 2.3 流通設備作業の情報共有
- 2.4 長期固定電源以外の容量停止計画の提出



凡例 → 容量停止計画の提出手続きに必要な業務の流れ





(詳細は Appendix.2 参照)

#### 2.1 年間作業停止計画の共有

容量停止計画は、年間作業停止計画と整合を図ったうえで、提出する必要があるため、本項では、まず作業停止計画の共有について説明します。

発電契約者は、電力設備の点検や修繕等の作業停止計画を作業停止計画調整マニュア ルに基づき提出する必要があります。発電契約者が広域機関システムへ作業停止計画 を登録する方法については、広域機関システム操作マニュアル入力支援ツール(作業 停止計画)<sup>4</sup>を参照してください。

容量提供事業者は、年間作業停止計画と整合を図ったうえで、本章『2.2長期固定電源の容量停止計画の提出』及び『2.4長期固定電源以外の容量停止計画の提出』において容量停止計画を提出する必要があります。

<sup>&</sup>lt;sup>4</sup> https://www.occto.or.jp/occtosystem2/manual.html

#### 2.2 長期固定電源の容量停止計画の提出

本項では、長期固定電源の容量停止計画の提出方法について説明します。当該年度に おいて長期固定電源(原子力、水力(揚水式を除く。)又は地熱)に出力停止等が発 生する流通設備作業については、長期固定電源の作業停止に同調することを原則とし て調整されますが、各エリアの系統状況や計画停止調整状況により同調できない場合 があります。当該年度において出力停止等を必要とし、流通設備作業に同調を求める 長期固定電源を保有する容量提供事業者は、実需給2年度前の7月末日までに、容量 市場システムに該当する長期固定電源の容量停止計画を提出する必要があります。 その他の電源は『2.4長期固定電源以外の長期固定電源以外の容量停止計画の提出』に て実需給2年度前の10月末日までに容量停止計画を提出する必要があります。

長期固定電源の容量停止計画は作業ごとに提出する必要があります。同年度内に複数 の作業がある場合、それぞれの作業で個々に長期固定電源の容量停止計画を提出して ください。また、月を跨ぐ作業がある場合、各月の出力可能容量を算定し、作業ごとに 長期固定電源の容量停止計画を提出してください。

- 注1:容量提供事業者と発電契約者が異なる場合 容量提供事業者と発電契約者が異なる場合においても、容量提供事業者は、 年間作業停止計画と整合を図ったうえで、本章『2.2 長期固定電源の容量停 止計画の提出』及び『2.4 長期固定電源以外の容量停止計画の提出』におい て容量停止計画を提出する必要があります。
- 注2:容量停止計画提出後の変更について 容量市場システムに流通設備作業に同調を求める長期固定電源の容量停止計画 を提出した以降は、属地一般送配電事業者と同調に関係する他の事業者の同意 が得られることを条件に追加・変更が認められます。

容量市場システムへの容量停止計画の提出方法としては次の2通りがあり、それぞれ について説明します。

- ・CSV ファイルのアップロードによる登録(新規登録を一括で実施する場合)
- ・容量市場システム上で直接登録(新規登録を個別で実施する場合)

【詳細説明】

<CSVファイルのアップロードによる登録方法(新規登録を一括で実施する場合)> 容量停止計画の提出は、容量市場システムからダウンロードするCSVファイルを用い て、以下の記載項目一覧(表 2-1参照)に沿って、登録してください。 容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブにて「容量停止計 画管理」ボタンをクリックし、「容量停止計画一覧画面」へ進みます。「実需給年 度」、「電源等識別番号(10桁)」を入力し、「設定用 CSV 出力」ボタンをクリックする と、「容量停止計画設定 CSV」が出力されます。 出力した CSV ファイルは、TXT ファイル形式で開き、編集します(図 2-3参照)。各 項目は、カンマ「,」によって区切られております。 容量提供事業者が複数電源を応札している場合及び複数の停止計画を予定している場 合は、1 ファイルにまとめて提出することも可能です。 なお、提出するファイルは、別途公表する容量停止計画提出用 CSV ファイル作成支

注:容量停止計画をまとめる場合の留意点

援ツールを用いて作成することもできます。

複数の容量停止計画を1つにまとめる場合の留意点は次のとおりです。

- ・1行に1つの容量停止計画の情報を入力し、複数の計画がある場合は2行目以降 に入力してください。
- ・1ファイルに複数電源の容量停止計画をまとめた場合、先頭行の電源等識別番号
   (10桁)をファイル名に記載してください。

・容量停止計画は号機単位で作成してください。ただし、水素・アンモニア混焼の
 火力電源においてメインオークション及び長期脱炭素電源オークションに関わる契約を締結している電源については、号機単位の容量停止計画を契約電源毎のアセス
 メント対象容量分に按分し契約電源ごとに提出してください。

- ・月を跨ぐ作業計画は、月単位に分けて容量停止計画を作成してください。
- ・複数事業者の容量停止計画を1ファイルにまとめることはできませんので、事業 者ごとにファイルを作成してください。
- ・容量停止計画を変更する場合は、変更する計画のみ提出してください。変更しない計画が含まれる場合は、該当の行を削除のうえ提出してください。

図 2-3 容量停止計画設定 CSV

CSV データ配列	項目	留意点
1	容量停止計画 ID	編集しないでください(空欄、又は入力済みの
		値のまま)
2	実需給年度	対象となる実需給年度を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
3	電源等識別番号	提出する容量停止計画の電源等識別番号(10
		桁)を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
(4)	電源等の名称	提出する容量停止計画の電源等の名称を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
5	電源等差替 ID	電源等差替を実施している場合には電源等差替
		ID(10 桁)を入力
		※電源等差替を実施していない場合も、CSV デ
		ータ読み込み上の項目としては必要となります
		ので、カンマで区切る形(「,,」)で入力してく
		ださい
6	差替元電源等識別番号	差替元電源等識別番号(10桁)を入力
		※電源等差替を実施していない場合も、CSV デ
		ータ読み込み上の項目としては必要となります
		ので、カンマで区切る形(「,,」)で入力してく
		ださい

表 2-1 容量停止計画設定 CSV の記載項目一覧

CSV データ配列	項目	留意点
$\overline{O}$	受電地点特定番号	提出する容量停止計画の受電地点特定番号(22
		桁)を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
8	枝番	容量市場システムにより号機単位で附番される
		番号を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
9	停止設備	提出する容量停止計画の電源等の号機単位の名
	(号機単位の名称)	称を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
10	系統コード(号機単位)	提出する容量停止計画の電源等の系統コード
		(5 桁) を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
(1)	作業開始年月日	YYYYMMDD 形式の半角数字で入力
		例:2025年10月1日に作業開始の場合
		「20251001」と入力
12	作業開始時分	hhmm 形式の半角数字で入力
		例:9:05 に作業開始の場合「0905」と入力
13	作業終了年月日	YYYYMMDD 形式の半角数字で入力例:2025 年 10
		月3日に作業終了の場合「20251003」と入力
14	作業終了時分	hhmm 形式の半角数字で入力
		例:9:05 に作業終了の場合「0905」と入力
		※24:00 に作業終了の場合「2359」と入力
(15)	広域受付番号	広域機関システムを参照し、該当する作業停止
		計画に附番されている広域受付番号(7 桁)を
		入力
		※広域機関システムに作業停止計画を提出して
		いない場合は、「zzzzzz」と入力
16	出力可能容量[kW]	1以上の整数を入力
		※少数点以下第1位を切り捨て
		※出力可能容量が 0kW の場合は「1」と入力
17	容量停止計画登録状況	編集しないでください(空欄、又は入力済みの
		値のまま)

CSV データ配列	項目	留意点
18	登録区分	1,2のいずれかの半角数字を入力
		1:初回登録
		2:変更(2回目以降)

容量停止計画の入力後、保存をして容量市場システムに提出します。 容量停止計画のファイル名は「容量停止計画\_事業者コード(4桁)\_対象実需給年度\_ 電源等識別番号(10桁)\_R変更回数.CSV」としてください。なお、ファイルサイズ が1MBを超える場合には、ファイルを分割し、提出してください。その場合のファイ ル名は「容量停止計画\_事業者コード(4桁)\_対象実需給年度\_電源等識別番号(10 桁)\_A 枝番\_R変更回数.CSV」としてください<sup>5</sup>。

例) ファイルを分割しない場合

容量停止計画\_0123\_yyyy\_0123456789\_R0.CSV

事業者	対象	電源等	変更
コード	実需給年度	識別番号	回数

例)ファイルを2個に分割する場合

1個目:容量停止計画<sub>t</sub>0123<sub>t</sub>yyyy<sub>1</sub>0123456789<sub>t</sub>A1\_R0.CSV

 事業者
 対象
 電源等
 枝番 変更

 コード
 実需給年度
 識別番号
 回数

2個目:容量停止計画<sub>+</sub>0123<sub>+</sub>уууу<sub>+</sub>0123456789<sub>H</sub>A2<sub>H</sub>R0<sub>F</sub> CSV

事業者 対象 電源等 枝番 変更 コード 実需給年度 識別番号 回数

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「一括登録・変 更」リンクをクリックして、「一括登録・変更画面」へ進みます。

「ファイル種別」にて「9:容量停止計画登録・変更」を選択します。「ファイル選択」 ボタンをクリックし、アップロードしたい容量停止計画を選択します。容量停止計画 のファイル名が容量市場システム上に表示されたら、「アップロード」ボタンをクリ ックし、提出を完了します(図 2-4 参照)。

注:容量停止計画の提出

容量停止計画を調整期間終了以降に追加・変更することは、原則として認められて おりません。ただし、突発的な事象や一般送配電事業者との調整によって容量停止 計画の調整期間の終了以降に出力停止等が必要となった場合は、例外的に容量停止 計画の調整期間の終了以降にも容量停止計画の提出が認められます。この場合の手

<sup>&</sup>lt;sup>5</sup> 容量市場システムの仕様上ファイル名は任意に設定していただくことも可能です。容量提供事業者にて管理しやすいよう、命名して ください。

続きについては、5章の容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務を参照 してください。

なお、容量停止計画の変更により、供給信頼度確保に影響を与える場合、通常の作 業調整により科される額の1.5倍したものを容量確保契約金額から減額する場合が あります。

市場退出した場合は、提出した容量停止計画の変更若しくは取消をしてください。

容量市場システム		ログイン日時:2021/02/03 14:47 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
>			
2  介 TOP > 参加登録 > 一括登録・変更 > 一括	登録・変更直面		
<u> </u>			
ファイル種別 * <sup>ファイ</sup> 。 9:容	ル種別を指定してください。 量停止計画登録・変更 ✔		
<b>アップロードファイル</b> * <sup>アップ</sup>	パロードファイルを選択してください。 ブロードファイル名)		ファイル 選択
ポータル トップ			アップ ロード
Copyright OCCTO. All Rights Reserved.			
	容量停止計画(年間)を「ファイル選択」		
	ボタンから選択し、アップロードボタンを		
	クリックしてください。		

図 2-4 容量停止計画登録の画面イメージ

容量市場システムに容量停止計画を提出した後、以下の手順にて容量停止計画が正し く登録できているかを必ず確認してください。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「一括登録・変更 結果確認」リンクをクリックして、「一括登録・変更画面結果確認画面」へ進みます (図 2-5 参照)。

「ファイル種別」にて「9:容量停止計画登録・変更」を選択し、登録日を入力して 「検索」ボタンをクリックします。「一括登録結果一覧」に条件に合致する容量停止 計画が表示されます。「登録結果」が「処理中」となっている場合は、まだシステム 内で処理が終了しておりません。1時間程度時間を空けて再度確認してください。「登 録結果」が「OK」となっていれば正しく登録されていますが、「登録結果」が「NG」 と表示されている場合、正しく登録されておりませんので、エラーを修正後、再提出 が必要になります。

「NG」となった場合、当該の容量停止計画の「選択」欄にチェックを入れ、「CSV 出 カ」ボタンをクリックして、「一括登録・変更エラー一覧 CSV ファイル」をダウンロ ードします。内容を確認し<sup>6</sup>、エラーとなっている原因を解消し、再度容量停止計画を 提出してください。

量市場システム					ログイン日時: ユーザ名:	2021/02/18 08:22 担当 ア(フェーズ2)
一括登録・変更結果確認画	9 db					
n TOP > 参加宝錄 > 一括宝錄 ·	・変更結果確認 > 一括金録・変更結果確認画面					
			「登録結果」を確	崔認し、「OK」	と表示され	れている額
ファイル種類         ファイル種類を指定して(ださい)。           8:容量停止計画包括・変更 ▼						
事業者コード	半角葉数字で入力してください。 7YO3		- 量停止計画は止しく登録できています。「NG」と			NG] 23
参加登録申請者名	全角または半角文字で入力してください。		示されているものは、正しく登録できておりませ			おりません
登録ファイル名	全角または半角文事で入力してください。	全角または半角文字で入力してください。		ので 原因を確認して再登録してください		
ユーザ10	半角賞数率で入力してください。				.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. 0
登録日	>>>>/m/dd形式で入力してください。					
登録結果NGの情報を表示						
一括查续结果一覧						
1 - 20 件 (金24件)			《最初   《前へ       2   次へ>   最後>>			
						254355100
■ 査録ファイル4	6	● 事業者コード	<ul> <li>参加登録中請者名</li> </ul>	• 2-510	• 登録日時	• <b>1185</b> 5*
登録ファイル4           (□)         容量停止計画_(	<b>8</b> ○○株式会社_2044_0000010110.csv	<ul> <li>● 事業者コー F</li> <li>7Y03</li> </ul>	<ul> <li>参加登録申請者名</li> <li>季業者0</li> </ul>	• 1-910 U300004505	<ul> <li>19289 E UP</li> <li>2021/02/04 10:47:20</li> </ul>	• TELEFICATION
登録ファイル4           ご         容量停止計画_(            容量停止計画_(	<b>8</b> ○○株式会社_2044_0000010110.csv ○○株式会社_2044_0000010110.csv	<ul> <li>事果者コード</li> <li>7Y03</li> <li>7Y03</li> </ul>	<ul> <li>参加登録中請者名</li> <li>李宗浩G</li> <li>李宗浩G</li> </ul>		1928 109 2021/02/04 10:47:20 2021/02/04 11:28:42	ILEXANDER     NG     NG

図 2-5 一括登録·変更結果確認画面

<容量市場システム上で直接登録(新規登録を個別で実施する場合)>

個別の容量停止計画の提出は、容量市場システム上で直接登録することが可能です。 容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブにて「容量停止計 画管理」ボタンをクリックし、「容量停止計画一覧画面」へ進みます。「新規登録」ボ タンをクリックし、登録対象の「電源等識別番号(10桁)」を入力、「検索」ボタンを クリックすると、検索条件に紐づく電源等情報詳細一覧が表示されます。容量停止計 画の登録対象とする電源等情報詳細を選択の上、画面に従って必要項目を入力してく ださい(図 2-6 参照)。必要情報の入力後、「実行」ボタンをクリックすると確認ダイ アログが表示されます。容量停止計画情報を登録する場合、[0K]をクリックしてくだ さい。容量停止計画情報の登録をキャンセルする場合、[キャンセル]をクリックして ください。確認ダイアログにて「0K」をクリック後、完了画面が表示された場合、 容量停止計画情報の登録が完了となります。

<sup>&</sup>lt;sup>6</sup> 「一括登録・変更エラー一覧 CSV ファイル」は、ご利用のコンピュータによっては、EXCEL 形式で開くと文字化け等によりうまく 読み込めないことがあります。その場合は TXT ファイル形式等で開き、内容を確認してください。

					2-	16:\$ <b>\$\$6</b> 0 HH#	
量停止計画情報登録画面							
109 > 容量停止計画 > 容量停止計画	<b>馆理 &gt; 容量停止計畫一覧直面 &gt; 容量停</b>	止計画情報登録面	10 10				
容量停止計画情報							
電源等識別番号 ×	半角英数字で入力してください。 0000005060						
******	半角数字で入力してください。						
<b>底用等差留10</b>							
							-
							10.02
							100 CM
電源等情報詳細一覧							
When send to send the send of the			And in the other states and the state	THE OWNER AND ADDRESS OF	COMPANY OF TAXABLE PROPERTY.	11 11 11 11 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	
進訳 校衛 写像単位の名件		<b>系統コード</b>	電源性別の区分	発電方式の区分	and an (ky) and the	月 美福福斗	IL IT M
<ul> <li></li></ul>		<b>兆統コード</b> HI150	電動種別の区分 火力	発電方式の区分	500.000 2024/05	2052	
<ul> <li>          ・ (数本) ちんを知びる社         ・         ・         ・</li></ul>	F	形成コード HI150 HI150	電温健康の区分 火力 火力	石炭 LNG (GTOC)	500.000 2024/05 300.000 2024/05	2052	ET SEE
<ul> <li>(株) ちん 単位のお井</li> <li>(株) ちん 単位のお井</li> <li>(株) 日本</li> <li>(株) 日本</li> <li>(株) 日本</li> <li>(本) 日本</li> <li>(-1) 日本</li></ul>	F	H1150 H1150 H1150	<ul> <li>米力</li> <li>米力</li> <li>米力</li> </ul>	50053(0)257 石炭 LNG (GTOC) LNG (その他)	500.000 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05	2052 2052 2052 2052	12 17.10 07.10 07.10 07.10 07.10
<ul> <li>(1) H115電源1_1号機</li> <li>(1) H115電源1_2号機</li> <li>(2) H115電源1_2号機</li> <li>(3) H115電源3号機</li> </ul>	7	承載コード H1150 H1150 H1150	火力 火力 火力 火力	石炭 LNG (GTOC) LNG (その他)	500.000 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05	2052 2052 2052 2052	IN IT IN IT IN IT IN IT IN IT IN
<ul> <li>(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)</li></ul>		承載コード H1150 H1150 H1150	第二日 (10)(10)(2:5) 火力 火力 火力 火力 火力 ノン	90055400237 石炭 LNG (GTO2) LNG (その他) 百百日存	500.000 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	H 2052 2052 2052	12 JT 10 1750 1750 1750 1750
<ul> <li>              日、日日の市内         </li> <li>             日、日日の市内</li> </ul> <li>             日、日日の市内</li> <li>             日、日日の</li> <li>             日、日日の</li> <li>             日、日日の</li> <li>             日、日日の</li> <li>             日、日日の</li> <li>             日、日の</li> <li>             日、             日、</li>		赤紋コーF H1150 H1150 H1150	1421年(1939)(2013-37 大力 大力 大力 大力 大力 大力	194653 K0023 石炭 LNG (GTO2) LNG (その他) 須項目を	<u>300.000</u> 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05 入力	H         Science 20           2052         2052           2052         2052	192 UT 380 UT 380 UT 380 UT 380 UT 380 UT 380
(2) 代記 5(金単板)(034) ● 1 H15電源1,5号機 ○ 2 H15電源1,2号機 ○ 3 H15電源3号機		赤紋コーF H1150 H1150 H1150	4221(105)(101(3-57) メッカ メッカ メッカ メッカ	1200 1200 1200 石炭 LNG (GTO2) LNG (その他) 須項目を	100-05-01(1) 500.000 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05 入力	Jean La           2052           2052           2052           2052           2052	AT AN AT AN AT AN AT AN AT AN AT AN AT AN
(本) 「(本)」「(本)」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」」「(本)」」「(本)」」」「(本)」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」「(本)」」」」「(本)」」」」「(本)」」」」」」」」」」		不統コーF H1150 H1150 H1150 H1150	1228年3月10日237 メカ メカ メカ	R&55X0089 石炭 UNG (GTO2) UNG (その他) 須項目を	(1166-1101) 加利の4- 500.000 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05 入力	H         Home and the second sec	19 JF 38 (1938) (1938) (1938) (1938) (1938)
連次 後述 5 (2 年秋の54) 1 (11152第)、1号後 2 約152第1、2号後 3 約152第2号後 3 約152第33号後 提出元事業者コード	H115	赤統コーF H1150 H1150 H1150	1228年99601237 メクカ メクカ メクカ ・ メクカ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		1997年1997年1997年1997年1997年1997年1997年1997	M         Reside           2052         2052           2052         2052           2052         2052	12  77 M (750) (750) (750) (750) (750)
	ні 15	予統コーF  H1150  H1150  H1150	1228年9月10日23 メッカ メッカ メッカ	その350089 石炭 UNG (ECD) UNG (その他) 須項目を	100-00 2024/05 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	J         X:::::1a           2052         2052           2052         2052           2052         2052	15 JF 10 (15)0 (15)0 (15)0 (15)0 (15)0
(本)	H115 vvvv/ma/di H:10時代で入力してくだれい	<b>州</b> 政コーF H1150 H1150 H1150	1228年9月10日23 メスカ メスカ メスカ ・ メスカ ・ 、	244054008分 石炭 UM6 (GTCD) UM6 (その他)	(11-14) 500.000 2024/05 500.000 2024/05 200.000 2024/05 入力	P         Restand           2052         2052           2052         2052	12 JT 10 (TSU) (TSU) (TSU) (TSU)
	H115 yyyy/m/dd HH:WHEistで入力してください	<b>外誌コーF</b>  H1150  H1150  H1150	1228年9月00日237 メスカ メスカ メスカ	2年35月2018分 石炭 UAG (GTOC) UAG (FOT (HE) 項1頁目を	500.000 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	H         Reserved           2052         2052           2052         2052	12 JT 30 (TSU (TSU (TSU (TSU (TSU)
RPX 代加 5 (2014) 1000 (2014) I (1)15(2), 100 2 #115(2), 100 3 #115(2), 100 4 #15(2), 100	H115 2222/m/dd HsW肥気で入力してください	<b>承岐コーF</b> H1150 H1150 H1150 H1150	4231年59401639 火力 火力 火力	Rein 5,00053 石作 山島 (6705) 山島 (千の地)	100-000 2024/05 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	Jackson         Science           2052         2052           2052         2052	12 JT 30 (TSU (TSU (TSU (TSU (TSU)
建設 使達 う (本和2005年) 1 日 川150第二日後 2 川150第二日後 2 川150第二日後 3 川150第3号後 単150第第3号後 提出元事業者コード 作業開始日時 *	H115 2002/ma/dd HH3WW形式で入力してください 2002/ma/dd HH3WW形式で入力してください	<b>承岐ロード</b> H1150 H1150 H1150	423(165)9(0)(5.3) 火力 火力 火力 火力	Rein Addition Get UNA (6100) UNA (その知) 項項目を	100-00 2024/05 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	20 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	12 JT 10 (TSQ (ESQ (ESQ)
	H115 2999/m/dd H:WEStで入力してください 2999/m/dd H:WEStで入力してください	Abk line         F           Hillso         Hillso           Hillso         Hillso           Hillso         Hillso           Hillso         Hillso           Hillso         Hillso	423(1659401639 火力 火力 火力 火力 火力	Rein 500057 5代 UNG (6705) UNG (その地)	500.000 2024/05 300.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	29 Serie 2 0052 5 2052 5 2052	12: JT 10 [T 10 [T 10 [T 10] [T 10]
RPX 代加 5 (2014) 5 (2014) 10 (2014)     IF (2014)     IF (2014) 10 (2014)     IF (2014)     IF (2014) 10 (2014)     IF (2	H115 yyyy/mu/dd HH:WHESTで入力してください yyyy/mu/dd HH:WHESTで入力してください	Abk cl-F         F           Hit50         Hit50           HI150         Hit50           HI150         Hit50           HI150         Hit50	42月69か0に33 火ホ 火ホ 火ホ 火ホ 火ホ 火ホ 火ホ 火ホ ノ 水ホ ノ 水ホ ノ 水ホ ノ ホ ノ 、 小 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	R#157400637 57f UNG (1502) UNG (その地) 須項目を	1010-1010 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	29 Derina 0052 5 2052 5 2052	42 (714) (716) (716) (716) (716) (716)
	H115 2000/ma/dd Hitimelistで入力してください。 2000/ma/dd Hitimelistで入力してください。 金角または半角文字で入力してください。	Abk late         F           Hillso         Hillso           Hillso         Hillso           Hillso         Hillso           Hillso         Hillso	42月後9時01639 火力 火力 火力	Rein Addition Get UNG (年の地) 項項目を	1010-1010 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05 入力	20 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	12 (F14) (F14) (F16) (F16) (F16)
	H115 メッッン/m/dd HS:WR5まで入力してください メッッン/m/dd H5:WR5まで入力してください 全月または半月太平で入力してください。	★は □ − F           H150           H150	42月6590533 火力 火力 火力 火力 火力 火力 火力 火力 火力 火力	R##540063 石作 UNG (GTOC) UNG (年の地) 須項目を	100-00 2024/05 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	29 Barriar 2052 2052 2052	/2 (19) (19) (19) (19) (19)
	H115 2009/ma/dd H::MEGまで入力してください 2009/ma/dd H::MEGまで入力してください 全角または半角文字で入力してください。	★はコーF           H150	(2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	R#157400637 58 (NB (GTOS) UNB (その地) 須項目を	1010-1010 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	29 Barrian 0052 5 2052 5 2052	42 (1997) (1998) (1998) (1999) (1999)
	HI 15 2999/ma/dd HH:WREI式で入力してください。 9999/ma/dd HH:WREI式で入力してください。 金角または半角文字で入力してください。 半角鉄字で入力してください。	#ki => F           H150	4231年594016337 火力 火力 火力	Rein Addition Get UNG (GTOT) UNG (その地) 須項目を	100-00 2024/05 500.000 2024/05 200.000 2024/05 200.000 2024/05	29 Der 10 2002 2002 2005 2005 2005 2005 2005 200	

図 2-6 個別の容量停止計画情報登録画面イメージ

容量停止計画を誤って提出した場合、「容量停止計画登録状況」が広域確認前(「登録 確認待」「変更確認待」「取消確認待」」)の状態であれば、容量停止計画は取下げ"が可 能です。また、「容量停止計画登録状況」が広域確認後(「調整不調電源反映済」)の 状態であれば、容量停止計画の変更、若しくは削除の場合は取消<sup>®</sup>することができま す。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブから「容量停止計 画管理」リンクをクリックして、「容量停止計画一覧画面」へ進みます(図 2-7 参 照)。「実需給年度」を入力し、「検索」ボタンをクリックすると、該当する容量停止 計画が一覧表示されます。取下げたい容量停止計画の「選択」欄にチェックを入れ て、「取下げ」、「取消」をクリックすると、登録した容量停止計画を取下げ及び取消 することができます(図 2-8 参照)。

また、容量停止計画のシステム登録手続き一覧を表 2-2 に、容量市場システムにおけ る容量停止計画に登録ステータス一覧を表 2-3 に、ステータスの遷移図を図 2-9 に 示します。

<sup>?</sup> 容量停止計画の登録や変更、取消を「取下げ」することで、「容量停止計画登録状況」を当該の操作前の状態に戻します。

<sup>&</sup>lt;sup>8</sup> 提出した容量停止計画の「取消」をした場合、対象の登録している計画が削除され、未登録の状態となります。

量市場システム		ログイン日時:2022/04/21 09:26 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
容量停止計画一覧画面			
🕈 TOP > 容量停止計画 > 容量停止計	↑面管理 > 容量停止計画一覧画面		
■ 業業 去 コ ← ド	半角美教学で入力してください。		
7.80-1	7104		
実需給年度 *	半角数字で入力してください。		
電源等識別番号	半角英数字で入力してください。		
容量停止計画登録状況	審査体止計審査録状況を絞り込みたい場合は、チェックしてください。(複数チェック可)     登録確認待     文更確認時     文更確認時     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確     文更確     文更確     文更     本録     公録     報表     本録     本     本録     本     本     本録     本     本     武者     本     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     二     会     本     二     二		
		設定用 CSV出力	検索
opyright OCCTO. All Rights Res	rved.		

図 2-7 容量停止計画一覧画面イメージ

<b>10</b> × 3111-	量市場 容量停 ↑ TOP	<mark>まシステム</mark> 止計画〜 <u>覧画面</u> 〉 容量停止計画 〉 容量停	事止計画管理 > 容	<b>■</b> 停止計画一 <b>数</b> 画面		ロゲイン6時 :2027/04/5 20100 ユーザ名 :他当 ア(フェー大2)
	容量作	停止計画情報→覧				
ſ	1 - 11 目選 択	件(全1件) 容量停止計画ID	<ul> <li>実需給年度 &gt;</li> </ul>	● 등番仮旋等武功	<<最初   <前へ   1   次 電源等の名称	
					取下げたい 入れて、「 録した容量 きます	○容量停止計画の「選択」欄にチェックを 取下げ」、「取消」をクリックすると、登 ≧停止計画を取下げ、取消をすることがで
	1 - 11 Copus jeb	年(全1件) 4 00010 All Binbte	Percented		《編初 【創六】1   次	∧>   最後>> 取下げ 取消

図 2-8 容量停止計画の取下げ・取消イメージ

手続 状熊 留意点 ・CSV ファイルを作成し、容量市場システムに 容量停止計画を新規で提出 初回登録 アップロードする ・提出時に容量停止計画 ID が入力されている 場合は取込エラーとなる ・容量停止計画 CSV の登録区分は「1」で入力 ・CSV ファイルを作成し、容量市場システムに 変更 提出済みの容量停止計画を変更 アップロードする ・システムの登録状況が「登録確認待」若しく は「調整不調電源反映済」の際に手続きが可能 ・容量停止計画 CSV の登録区分は「2」で入力 ・変更の場合、登録済みの容量停止計画の取消 は不要 取消 提出済みの容量停止計画を取消 ・容量市場システムにおいて操作 ・提出済みの容量停止計画が削除される ・システムの登録状況が「調整不調電源反映済」 の際に手続きが可能 取下げ 容量停止計画の初回登録、 ・容量市場システムにおいて操作 変更、取消の申請中の容量停止 ・手続き前の状態に戻るだけで、提出済みの容量 停止計画はなくならない 計画を取下げ ・システムの登録状況が「登録確認待」、「変更確 認待」、「取消確認待」の際に手続きが可能

表 2-2 容量停止計画のシステム登録手続き一覧

ステータス 状態 (1)なし 容量停止計画が提出されていない状態です。 (2)初回登録の容量停止計画が提出された状態であり、容量提供事業者に 登録確認待 て容量停止計画の変更と取下げが可能です。本機関にて内容の確認を 開始すると、③登録確認中のステータスに移行します。容量提供事業 者にて容量停止計画の変更を行うと④変更確認待のステータスに、取 (3) 登録確認中 本機関において初回登録された容量停止計画の内容の確認中であり容 量提供事業者では、操作ができません。本機関にて内容の確認が完了 すると、⑧調整不調電源反映済のステータスに移行します。 変更確認待 変更の容量停止計画が提出された状態であり、容量提供事業者にて容 (4)量停止計画の更なる変更と取下げが可能です。本機関にて内容の確認 を開始すると、⑤変更確認中のステータスに移行します。容量提供事 業者にて容量停止計画の変更を行うと④変更確認待のステータスに、 取下げを行うと⑪変更確認待取下げのステータスに移行します。 本機関において変更された容量停止計画の内容の確認中であり容量提 (5)変更確認中 供事業者では、操作ができません。本機関にて内容の確認が完了する と、⑧調整不調電源反映済のステータスに移行します。 (6)取消の容量停止計画が提出された状態であり取下げのみ可能です。本 取消確認待 機関にて内容の確認を開始すると、⑦取消確認中のステータスに移行 します。容量提供事業者にて取下げを行うと⑧調整不調電源反映済の ステータスに移行します。 本機関において取消された容量停止計画の内容の確認中であり容量提 (7)取消確認中 供事業者では、操作ができません。本機関にて内容の確認が完了する と、⑨調整不調電源取消済のステータスに移行します。 (8)調整不調電源反映済 本機関の確認が完了し、容量停止計画(登録・変更)が反映された状態 です。 本機関の確認が完了し、容量停止計画(取消)が反映された状態です。 (9)調整不調電源取消済 (10)登録確認待取下げ 新規登録の容量停止計画を取下げた状態です。 (11) 変更確認待取下げ 変更の容量停止計画を取下げた状態です。

表 2-3 容量市場システムにおけるステータス一覧

第2章 容量停止計画の提出手続



図 2-9 容量市場システムのステータス遷移図

#### 流通設備作業の情報共有 2.3

本項では、流通設備作業の情報共有について説明します。 属地一般送配電事業者は、『2.2長期固定電源の容量停止計画の提出』において提出さ れた容量停止計画に同調することを原則とし電源の出力停止等を伴う流通設備作業を 調整し、当該流通作業に関する以下の事項(表 2-4 参照)について、実需給2年度前 の9月末までに、出力停止等が必要となる発電契約者に EXCEL ファイル(様式1)に て通知します。

流通設備の作業に追加・変更があった場合は属地一般送配電事業者から変更後の出力 停止等が関係する発電契約者に通知されます。

項目	備考
作業停止範囲	対象となる流通設備名及び番号
作業開始時刻	流通設備作業の開始時刻
	形式:MM月DD日 hh時mm分
作業終了時刻	流通設備作業の終了時刻
	形式:MM月DD日 hh時mm分
作業内容	流通設備作業の内容
制約開始時刻	作業制約の開始時刻

表 2-4 流通設備作業として通知される事項

項目	備考
	形式:MM月DD日 hh時mm分
制約終了時刻	作業制約の終了時刻
	形式:MM月DD日 hh時mm分
制約対象発電機	制約の対象となる発電機
制約量	属地一般送配電事業者から通知される内容を確認
制約理由	制約の理由

注1:流通設備作業に関する事項の通知について

流通設備作業に関する事項については、属地一般送配電事業者から発電制約が必 要となる発電契約者に通知されます。

なお,原則として,実需給2年度前の9月末までに流通設備作業により発電制約 を伴う全ての作業停止計画が通知されます。ただし、各エリアの計画停止調整状 況により、通知期日以降に流通設備作業の追加・変更がある場合は、都度通知さ れます。

注2:流通設備作業に伴う発電制約一覧(様式2)について

属地一般送配電事業者が制約量を「発電機停止計画があり発電機作業停止を実施 した場合における発電制約量(送電端)」及び「発電機作業停止がない場合におけ る発電制約量(送電端)」の2種類で通知した場合、「発電機停止計画があり発電 機作業停止を実施した場合における発電制約量(送電端)」の制約量を用いて検討 をお願いいたします。

特殊日は需要等に影響がある日として属地一般送配電事業者毎に定めます。

#### 2.4 長期固定電源以外の容量停止計画の提出

本項では、長期固定電源以外の容量停止計画の提出手続について説明します。 出力停止等(『2.3 流通設備作業の情報共有』において属地一般送配電事業者から通知 された出力停止等を含む)を必要とする電源を有する場合は、実需給2年度前の10 月末日までに、容量市場システムに容量停止計画を提出する必要があります。 ただし、『2.2 長期固定電源の容量停止計画の提出』において、長期固定電源の容量停 止計画を提出している場合、再提出は不要となります。

容量停止計画の調整期間においては、原則容量停止計画の新規の提出はできません。 ただし、容量停止計画の変更に伴う新規追加は除きます。

長期固定電源以外の容量停止計画は作業ごとに提出する必要があります。同年度内に 複数の作業がある場合、それぞれの作業で個々に容量停止計画を提出してください。 また、月を跨ぐ作業がある場合、各月の出力可能容量を算定し、容量停止計画を提出 してください。

注1:容量提供事業者と発電契約者が異なる場合

容量提供事業者と発電契約者が異なる場合においても、容量提供事業者は、年間 作業停止計画と整合を図ったうえで、本章『2.2 長期固定電源の容量停止計画の 提出』及び『2.4 長期固定電源以外の長期固定電源以外の容量停止計画の提出』 において容量停止計画を提出する必要があります。

注2:容量停止計画の調整期間以降に新規の容量停止計画の提出が認められる場合 提出済みの容量停止計画の変更のために新規で提出する場合のみ認められます。 例:作業時期変更により新たな月に計画変更する場合 変更前 11月1日~11月30日(11月分を提出) 変更後 11月15日~12月15日(11月分を変更及び12月分を新規提出)

容量市場システムへの容量停止計画の提出方法としては次の2通りがあり、それぞれ について説明します。

・CSV ファイルのアップロードによる登録(新規登録を一括で実施する場合)

・容量市場システム上で直接登録(新規登録を個別で実施する場合)

【詳細説明】

<CSV ファイルのアップロードによる登録方法(新規登録を一括で実施する場合)> 容量停止計画の提出は、容量市場システムからダウンロードする CSV ファイルを用い て、以下の記載項目一覧(表 2-5 参照)に沿って、登録してください。 容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブにて「容量停止計 画管理」ボタンをクリックし、「容量停止計画一覧画面」へ進みます。「実需給年 度」、「電源等識別番号(10桁)」を入力し、「設定用 CSV 出力」ボタンをクリックする と、「容量停止計画設定 CSV」が出力されます。 出力した CSV ファイルは、TXT ファイル形式で開き、編集します(図 2·10 参照)。各 項目は、カンマ「,」によって区切られております。 容量提供事業者が複数電源を応札している場合及び複数の停止計画を予定している場 合は、1 ファイルにまとめて提出することも可能です。 なお、提出するファイルは、別途公表する容量停止計画提出用 CSV ファイル作成支 援ツールを用いて作成することもできます。

注:容量停止計画をまとめる場合の留意点

複数の容量停止計画を1つにまとめる場合の留意点は次のとおりです。

- ・1行に1つの容量停止計画の情報を入力し、複数の計画がある場合は2行目以降 に入力してください。
- ・1ファイルに複数電源の容量停止計画をまとめた場合、先頭行の電源等識別番号
   (10桁)をファイル名に記載してください。

・容量停止計画は号機単位で作成してください。ただし、水素・アンモニア混焼の 火力電源においてメインオークション及び長期脱炭素電源オークションに関わる契約を締結している電源については、号機単位の容量停止計画を契約電源毎のアセス メント対象容量分に按分し契約電源ごとに提出してください。

- ・月を跨ぐ作業計画は、月単位に分けて容量停止計画を作成してください。
- ・複数事業者の容量停止計画を1ファイルにまとめることはできませんので、事業 者ごとにファイルを作成してください。
- ・容量停止計画を変更する場合は、変更する計画のみ提出してください。変更しない計画が含まれる場合は、該当の行を削除のうえ提出してください。

必要事項を入力する(表 2-5 容量停止計画設定 CSV の記載項目一覧)を参照 【停止情報追加後】 "容量停止計画ID"、"実需給年度"、"電源等識別番号"、"電源等の名称"、"電源等差替ID"、"差替元電源等識別番号"、 "受電地点特定番号"、枝番、"停止設備(号機単位の名称)、"電源等の名称"、"電源等差替ID"、"差替元電源等識別番号"、 "受電地点特定番号"、枝番、"停止設備(号機単位の名称)、"系統コード(号機単位)"、"作業開始年月日"、 "作業開始時分"、"作業終了年月日"、"作業終了時分"、"広域受付番号"、"出力可能容量[kw]"、 "容量僅止計画登録状況"、"登録应分" 2026,000009141,電源7Y10 安定1,000000352,000009043,33000000000000020,2,2号機,22221,20260515,1000,20260530,2000,1234567,1500,1 2026,000009141,電源7Y10 安定1,000000352,000009043,33000000000000020,2,2号機,22221,20260515,1000,20260530,2000,1234568,2500,1 2026,000009141,電源7Y10 安定1,000000352,000009043,33000000000000020,3,3号機,23331,20260620,100,20340630,2000,1234569,3500,1

図 2-10 容量停止計画設定 CSV

CSV データ配列	項目	留意点
1	容量停止計画 ID	編集しないでください(空欄、又は入力済みの 値のまま)
2	実需給年度	対象となる実需給年度を入力 (登録済みの場合は変更不要)
3	電源等識別番号	提出する容量停止計画の電源等識別番号(10 桁)を入力 (登録済みの場合は変更不要)
4	電源等の名称	提出する容量停止計画の電源等の名称を入力 (登録済みの場合は変更不要)
5	電源等差替 ID	電源等差替を実施している場合には電源等差替 ID (10 桁)を入力 ※電源等差替を実施していない場合も、CSV デ ータ読み込み上の項目としては必要となります ので、カンマで区切る形(「,,」)で入力してく ださい
6	差替元電源等識別番号	差替元電源等識別番号(10桁)を入力 ※電源等差替を実施していない場合も、CSV デ ータ読み込み上の項目としては必要となります ので、カンマで区切る形(「,,」)で入力してく ださい

表 2-5 容量停止計画設定 CSV の記載項目一覧

CSV データ配列	項目	留意点
$\overline{O}$	受電地点特定番号	提出する容量停止計画の受電地点特定番号(22
		桁)を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
8	枝番	容量市場システムにより号機単位で附番される
		番号を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
9	停止設備	提出する容量停止計画の電源等の号機単位の名
	(号機単位の名称)	称を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
10	系統コード(号機単位)	提出する容量停止計画の電源等の系統コード
		(5 桁) を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
(1)	作業開始年月日	YYYYMMDD 形式の半角数字で入力
		例:2025年10月1日に作業開始の場合
		「20251001」と入力
12	作業開始時分	hhmm 形式の半角数字で入力
		例:9:05 に作業開始の場合「0905」と入力
13	作業終了年月日	YYYYMMDD 形式の半角数字で入力例:2025 年 10
		月3日に作業終了の場合「20251003」と入力
14	作業終了時分	hhmm 形式の半角数字で入力
		例:9:05 に作業終了の場合「0905」と入力
		※24:00 に作業終了の場合「2359」と入力
(15)	広域受付番号	広域機関システムを参照し、該当する作業停止
		計画に附番されている広域受付番号(7 桁)を
		入力
		※広域機関システムに作業停止計画を提出して
		いない場合は、「zzzzzz」と入力
16	出力可能容量[kW]	1以上の整数を入力
		※少数点以下第1位を切り捨て
		※出力可能容量が 0kW の場合は「1」と入力
17	容量停止計画登録状況	編集しないでください(空欄、又は入力済みの
		値のまま)

CSV データ配列	項目	留意点
18	登録区分	1,2のいずれかの半角数字を入力
		1:初回登録
		2:変更(2回目以降)

容量停止計画の入力後、保存をして容量市場システムに提出します。 容量停止計画のファイル名は「容量停止計画\_事業者コード(4桁)\_対象実需給年度\_ 電源等識別番号(10桁)\_R変更回数.CSV」としてください。なお、ファイルサイズ が1MBを超える場合には、ファイルを分割し、提出してください。その場合のファイ ル名は「容量停止計画\_事業者コード(4桁)\_対象実需給年度\_電源等識別番号(10 桁)\_A 枝番\_R変更回数.CSV」としてください<sup>9</sup>。

例) ファイルを分割しない場合

容量停止計画\_0123\_yyyy\_0123456789\_R0.CSV

事業者	対象	電源等	変更
コード	実需給年度	識別番号	回数

例)ファイルを2個に分割する場合

1個目:容量停止計画\_0123\_yyyy\_0123456789\_A1\_R0.CSV

事業者	対象	電源等	枝番	変更
コード	実需給年度	識別番号		回数

2個目:容量停止計画\_0123\_уууу\_0123456789\_A2\_R0.CSV

事業者 対象 電源等 枝番 変更 コード 実需給年度 識別番号 回数

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「一括登録・変 更」リンクをクリックして、「一括登録・変更画面」へ進みます。

「ファイル種別」にて「9:容量停止計画登録・変更」を選択します。「ファイル選択」 ボタンをクリックし、アップロードしたい容量停止計画を選択します。容量停止計画 のファイル名が容量市場システム上に表示されたら、「アップロード」ボタンをクリ ックし、提出を完了します(図 2-11 参照)。

注:容量停止計画の提出

容量停止計画を調整期間終了以降に追加・変更することは、原則として認められて おりません。ただし、突発的な事象や一般送配電事業者との調整によって容量停止 計画の調整期間の終了以降に出力停止等が必要となった場合は、例外的に容量停止 計画の調整期間の終了以降にも容量停止計画の提出が認められます。この場合の手

<sup>&</sup>lt;sup>9</sup> 容量市場システムの仕様上ファイル名は任意に設定していただくことも可能です。容量提供事業者にて管理しやすいよう、命名して ください。

続きについては、『第5章容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務』を 参照してください。

なお、容量停止計画の変更により、供給信頼度確保に影響を与える場合、通常の作 業調整により科される額の1.5倍したものを容量確保契約金額から減額する場合が あります。

市場退出した場合は、提出した容量停止計画の変更若しくは取消をしてください。

容量市場システム		ログイン日時:2021/02/03 14:47 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
> 一括登録・変更画面			
2 ■ TOP > 参加登録 > 一括登録・変更 > 一括 1	全线。变更重面		
ファイル種別 * <sup>ファイ</sup> . 9:容	↓極別技術定してください。 量停止計画登録・変更 ✔		
アップロードファイル * <sup>アッフ</sup> (アッ	/ロードファイルを選択してください。 ブロードファイル名)		ファイル 選択
ポータル トップ			アップ ロード
Copyright OCCTO. All Rights Reserved.			
	容量停止計画(年間)を「ファイル選択」		
	ボタンから選択し、アップロードボタンを		
	クリックしてください。		

図 2-11 容量停止計画登録の画面イメージ

容量市場システムに容量停止計画を提出した後、以下の手順にて容量停止計画が正し く登録できているかを必ず確認してください。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「一括登録・変更 結果確認」リンクをクリックして、「一括登録・変更画面結果確認画面」へ進みます (図 2-12 参照)。

「ファイル種別」にて「9:容量停止計画登録・変更」を選択し、登録日を入力して 「検索」ボタンをクリックします。「一括登録結果一覧」に条件に合致する容量停止 計画が表示されます。「登録結果」が「処理中」となっている場合は、まだシステム 内で処理が終了しておりません。1時間程度時間を空けて再度確認してください。「登 録結果」が「OK」となっていれば正しく登録されていますが、「登録結果」が「NG」 と表示されている場合、正しく登録されておりませんので、エラーを修正後、再提出 が必要になります。

「NG」となった場合、当該の容量停止計画の「選択」欄にチェックを入れ、「CSV 出 カ」ボタンをクリックして、「一括登録・変更エラー一覧 CSV ファイル」をダウンロ ードします。内容を確認し<sup>10</sup>、エラーとなっている原因を解消し、再度容量停止計画 を提出してください。

量市場システム					ログイン日時: ユーザ名:	2021/02/18 08:22 担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
一括登録・変更結果確認画	đa						
↑ TOP > 参加登録 > 一括登録・	変更結果確認 > 一括金録・変更結果確認画面						
			「登録結果」を確認	思し、「OK」	と表示さ	れている	容
ファイル種別	ファイル種別を指定してください。 8:容量停止計画登録・変更 ▼		具信止社両はエレイ	、惑色ったマ	いナナ		. ±:
事業者コード	半角英数事で入力してください。 7YO3		単停止計画は止しく	) らり 桃豆、	いより。	'NG] 2	衣
参加登録申請者名	全角または半角文字で入力してください。		示されているものに	は、正しく登	録できて	おりませ	:ん
登録ファイル名	全角または半角文字で入力してください。		ので、原因を確認し	て再登録し	てくださ	()_	
ユーザロ	半角賞数事で入力してください。					• 0	
登録日	yyyy/ma/d(形式で入力してください。						
登録結果MGの情報を表示	0						
							總索
一括查续结果一覧							
1 - 20 件 (金24件)			<<最初   <前へ       2   次へ>   最後>>				_
■ 登録ファイル名 選択	5	● 事業者コード	• 参加登録中請者名	◆ ユーザID	• 登録日時	◆ 登録結果	÷.
<ul> <li>容量停止計画_C</li> </ul>	≫株式会社_2044_0000010110.csv	7903	事業者C	U300004505	2021/02/04 10:47:20	NG	^ ·
□ 容量停止計画_C	≫○株式会社_2044_0000010110.csv	7903	事業者C	U300004505	2021/02/04 11:28:42	NG	
□ 容量停止計画_C	≫○株式会社_2044_0000010110.csv	7703	李策者C	U300004505	2021/02/04 12:32:29	0K	_

図 2-12 一括登録·変更結果確認画面

<容量市場システム上で直接登録(新規登録を個別で実施する場合)>

個別の容量停止計画の提出は、容量市場システム上で直接登録することが可能です。 容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブにて「容量停止計 画管理」ボタンをクリックし、「容量停止計画一覧画面」へ進みます。「新規登録」ボ タンをクリックし、登録対象の「電源等識別番号(10桁)」を入力、「検索」ボタンを クリックすると、検索条件に紐づく電源等情報詳細一覧が表示されます。容量停止計 画の登録対象とする電源等情報詳細を選択の上、画面に従って必要項目を入力してく ださい(図 2-13 参照)。必要情報の入力後、「実行」ボタンをクリックすると確認ダ イアログが表示されます。容量停止計画情報を登録する場合、[0K]をクリックしてく ださい。容量停止計画情報の登録をキャンセルする場合、[\*ャンセル]をクリックし てください。確認ダイアログにて「0K」をクリック後、完了画面が表示された場合、 容量停止計画情報の登録が完了となります。

<sup>&</sup>lt;sup>10</sup>「一括登録・変更エラー一覧 CSV ファイル」は、ご利用のコンピュータによっては、EXCEL 形式で開くと文字化け等によりうまく 読み込めないことがあります。その場合は TXT ファイル形式等で開き、内容を確認してください。

B や上計 高作程 23 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	市場システム					2-76:	\$X60 HHS	00701
10 > 早着井上打画 > 早着井上打画 > 甲着井上打画 > 甲着井上打画 / 単晶田 / 甲目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目	量停止計画情報登録画面							
マジリンジンボックシンジン (	109 > 容量停止計画 > 容量停止計画	管理 > 容量停止計画一覧直面 > 容量停。	止計画情報金錄画	۵				
マロード       #15年207.01 C (ださい、 000005569         本数年を2010       #数年で入力してください、 000005569         本数年で入力してください、 000005569       #数年で入力してください、 000005569         本数年で入力してください、 1000005569       #数年で入力してください、 1000005569         2015       #数年で入力してください、 1000005569         2015       #15年2000000000000000000000000000000000000								
マスポキュンパード         ドキスピジェンクリしてください。 000005050         ビキスピジェンクリしてください。 000005050         ビー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
安男や上がら作物       **売業業で入力してください。 1000000000       **売業業で入力してください。       **売業業で入力してください。       **         安男子法がら作物       **売業業で入力してください。       **       **       **       **       **       **       **       **       *								
電源等温3988년       **特集年を入力してください。         電源等温3988년       **特集年を入力してください。         電源等温3988년       **特集年を入力してください。         電源等温3988년       **特集年を入力してください。         1       115電源1.95%         1       115電源1.95%         2       1115電源1.95%         2       1115電源1.95%         3       1115電源1.95%         2       1115電源1.95%         1       115電源1.95%         1       115電源1.95%         1       115電源1.95%         1       115電源1.95%         2       1115電源1.95%         2       1115%         2       1115         2       1115         2       1115%         2       1115%         2       1115%         2       1115%         2       1115%         2 <td>容量停止計画情報</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	容量停止計画情報							
電話等差録10     #熱鮮市モスカルビください。       電話等差録10     #熱鮮市モスカルビください。       電話       ロー	電源等識別番号 *	*角英数字で入力してください。 0000005060						
**#**********************************								
	電源等差替10	半門級手で入力してください。						
株式         な協力の名字       不成二一下       な協力の名字 ないたの区分       な協力の区 2024/05       2002       正式         1       H155       ど気にないのの 2024/05       2022       152         2       H155       ど気にないの 2024/05       2022       152         2       H155       ど気にないの 2024/05       2052       正論         としていていていいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい								
全部       学校書 学校書 学校の 241       予林二 - F       学習 特別9003 分       学校方 大の15 分       学習 学習 111       評問時年月       学習 第21411       学習 第214115       ジロ 2002       2002       課題         2       #115電第3 月巻       #1150       ジカ       156       2000.000       2024/05       2052       課題         2       #115電第3 月巻       #1150       ジカ       156       2000.000       2024/05       2052       課題         2       #115電第3 月巻       #1155       ジカ       156       2000.000       2024/05       2052       課題         2       #115電第3 日       #1155       ジカ       156       2000.000       2024/05       2052       課題         2       #115       #1155       #1155       156       156       156       156       156       156       156       156       156 <t< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>1</th><th></th></t<>							1	
								柳紫
全済今清朝詳細-12         建設       校書       学校書/400-261       作成コード       登録使知052.9       発電方式の区分       空電方量単位       運用4.9       運用4.9 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>								
金浦等情報詳細一式          2課状       校園       9 優大台の24 // 15       所成コード       安濃修物の05分       発電方気の05分       空電子気の05分       空電子気の05分       空電子気の05分       空電子気の05分       空電子気の05分       空電子気の05分       空電子気の05分       空電子気の05分       空話       評価         1       1115電源3月標       11150       火力       50%       50%       300,000       2024/05       2052       正価         2       1115電源3月標       11150       火力       146 (4700)       300,000       2024/05       2052       正価         2       1115電源3月標       11150       火力       146 (4700)       200,000       2024/05       2052       正価         2       1115電源3月標       11150       火力       146 (4700)       200,000       2024/05       2052       正価         2       1115電源3月標       11150       火力       146 (4700)       200,000       2024/05       2052       正価         2       1115       15       1115       146 (4100)       120,000       2024/05       2052       11150         2       1115       1115       1115       1115       11150       11150       11150       11150       11150       11150       11150       11150       11150       11150       11150       11150								
SA等待時詳細-文     Representation     Represe	and the second second second							
確認         校園         発展学校の名枠         所紙コード         空気焼焼めの名分         発電方式の区分         設置部金柱11         運用4月         実施給年度         詳細           1         H15電源1号橋         H150         ジカ         石炭         501.000         2024/05         2052         詳細           2         H15電源1号橋         H150         ジカ         石炭         501.000         2024/05         2052         詳細           3         9         H15電源1号橋         H150         ジカ         146 (GEO)         309.000         2024/05         2052         詳細           2         H15電源1号橋         H150         ジカ         146 (GEO)         309.000         2024/05         2052         詳細           2         H15電源3号橋         H150         ジカ         146 (GEO)         209.000         2024/05         2052         詳細           2         H15電源3号橋         H155         ジカ         146 (GEO)         209.000         2024/05         2052         詳細           2         H15電源1号点	電源等情報詳細一覧							
Rev								
1     H115電源1号機     H1150     火力     60     500.000     202.405     205.2     正確       2     H115電源1号機     H1150     火力     LM6 (GROD)     300.000     202.405     205.2     正確       3     H115電源3号機     H1150     火力     LM6 (GROD)     300.000     202.405     205.2     正確       4     H115電源3号機     H1150     火力     LM6 (GROD)     200.000     202.405     205.2     正確       2     H115電源3号機     H1150     火力     LM6 (GROD)     200.000     202.405     205.2     正確       2     H115電源     H1150     火力     LM6 (GROD)     200.000     202.405     205.2     正確       2     H115電源     H1150     火力     LM6 (GROD)     200.000     202.405     205.2     正確       LM15電源     LM6 (GROD)     200.000     202.405     205.2     正確       LM15電源     LM6 (GROD)     200.000     202.405     205.2     E       LM15       LM15       LM15       LM15       LM15       LM15       LM15       LM15       LM15       LM15 </th <th>選択 枝番 号機単位の名称</th> <th></th> <th>赤統コード</th> <th>電源種類の区分</th> <th>発電方式の区分</th> <th>設備容量[k#] 建閉年月</th> <th>30,616,41</th> <th>u itu</th>	選択 枝番 号機単位の名称		赤統コード	電源種類の区分	発電方式の区分	設備容量[k#] 建閉年月	30,616,41	u itu
○ 2     #115電源1_2年後     #1150     火力     UM6 (GTOO)     300,000     202,405     2052     正確       ○ 2     #115電源3号後     H1150     火力     UM6 (GTOR)     200,000     202,405     2052     正確                200,000     202,405     2052     正確                 2052     正確               202,405     2052     正確	<ul> <li>I H115電源1_1号號</li> </ul>		H1150	火力	石炭	500.000 2024/05	2052	(Table
● 第115電源3号機     第1150     火力     LVG (年の地)     200,000 (2024/05)     2052       上注語     必須項目を入力       修業約7日時     ※       >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	O 2 H115電源1_2号機		H1150	火力	LNG (GTOC)	300.000 2024/05	2052	<b>ETHE</b>
送須項目を入力         提出元事業者コード       H15         作業時間日時       *         ????/m/d/ H::WEISTCADUCC/ださい         ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	○ 3 H115電源_3号機		H1150	火力	LNG (その他)	200.000 2024/05	2052	<b>机</b> 新聞
提出元事業者コード     H115       作業開始日時     *       **     ************************************				N		7 +		
提出元事業者コード     H115       作業時始日時     **       979/m/dd HE:WEISTERADUCSださい。       作業終了日時     **       な経交付番号     *       半約然子で入力してください。       半約然子で入力してください。				K	浿垻日を	人刀		
提出元事業者コード     H115       作業時名目時     *       **     ************************************				/				
提出元事来者コード     H115       作業開始日時     >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>				/				
提出元事業者コード     H115       作業時分目時     ************************************				**********				
作業時間時     ************************************	提出元事業者コード	HI 15						
作業時始日時     >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>								
作業時台目時     *       作業終了目時     *       ご     :       広城交付番号     *       半角然子で入力してください。		www/mm/dd HH:NMER式で入力してください。						
作業約7日時     ************************************	作業開始日時 *							
作業終了日時         >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>								
作業約7日時        広域交付番号        生角拡充には半角文字で入力してください。       半角林子で入力してください。		yyyy/mm/dd HH:NH形式で入力してください。						
広城交付番号         全角または半角文字で入力してください。           半角放字で入力してください。			1					
広磁受付番号         金角または半角文字で入力してください。           半角数字で入力してください。         *	作業終了日時 米							
広 基 交 村 語 号 *	作業終了日時 *							
半角数平で入力してください。	作業終了日時 米							
半角数字で入力してください。	作業終了日時 * 広域受付番号 *	全角または半角文字で入力してください。			_			
	作業終了日時 * 広域受付番号 *	全角または半角文字で入力してください。						
出力可能容量[k#] ************************************	作業終了日時 *	全角または半角女字で入力してください。 半角数字で入力してください。						

図 2-13 個別の容量停止計画情報登録画面イメージ

容量停止計画を誤って提出した場合、「容量停止計画登録状況」が広域確認前(「登録 確認待」「変更確認待」「取消確認待」」)の状態であれば、容量停止計画は取下げ11が 可能です。また、「容量停止計画登録状況」が広域確認後(「調整不調電源反映済」) の状態であれば、容量停止計画の変更、若しくは削除の場合は取消12することができ ます。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブから「容量停止計 画管理」リンクをクリックして、「容量停止計画一覧画面」へ進みます(図 2-14 参 照)。「実需給年度」を入力し、「検索」ボタンをクリックすると、該当する容量停止 計画が一覧表示されます。取下げたい容量停止計画の「選択」欄にチェックを入れ て、「取下げ」、「取消」をクリックすると、登録した容量停止計画を取下げ及び取消 することができます(図 2-15 参照)。

また、容量停止計画のシステム登録手続き一覧を表 2-6 に、容量市場システムにおけ る容量停止計画に登録ステータス一覧を表 2-7 に、ステータスの遷移図を図 2-16 に 示します。

<sup>11</sup> 容量停止計画の登録や変更、取消を「取下げ」することで、「容量停止計画登録状況」を当該の操作前の状態に戻します。

<sup>12</sup> 提出した容量停止計画の「取消」をした場合、対象の登録している計画が削除され、未登録の状態となります。
量市場システム		ログイン日時:2022/04/21 09:26 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
容量停止計画一覧画面			
🕈 TOP > 容量停止計画 > 容量停止計	↑面管理 > 容量停止計画一覧画面		
■ 業業 去 コ ← ド	半角美教学で入力してください。		
7.80-1	7104		
実需給年度 *	半角数字で入力してください。		
電源等識別番号	半角英数字で入力してください。		
容量停止計画登録状況	審査体止計審査録状況を絞り込みたい場合は、チェックしてください。(複数チェック可)     登録確認待     文更確認時     文更確認時     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確認     文更確     文更確     文更確     文更     本録     公録     報表     本録     本     本録     本     本     本録     本     本     武者     本     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     武者     本     二     会     本     二     二		
		設定用 CSV出力	検索
opyright OCCTO. All Rights Res	rved.		

図 2-14 容量停止計画一覧画面イメージ

容 > × ! ! ! !	<b>12 市場3</b> 容量停止 ▲ TOP > : 容量停止	システム 計画一 <u>覧画面</u> き∎∉止計画 > き∎∉ :計画修報一覧	止計画管理 > 容	∎停止計画一數画面		ロゲイン5時:2027/4/25 20:00 ユーザ6:相当 ァ(ウェース2)
	1 - 1件	(全1件)			<<最初   <前へ   1   次へ>   最後>>	
Г	1R	容量停止計画ID ♦	実需給年度 🕈	電源等識別番号 ♦	重選等の名称	<ul> <li>◆ 受電地点特定番号 ◆ 停止設備(号截単位の名称)</li> </ul>
					取下げたい容量停 入れて、「取下げ」 録した容量停止計 きます	止計画の「選択」欄にチェックを 、「取消」をクリックすると、登 画を取下げ、取消をすることがで
	1 - 1件	(全1件)			<<編初 (趙六 1 次へ) 編後>	取下げ 取消

# 図 2-15 容量停止計画の取下げ・取消イメージ

手続 状熊 留意点 ・CSV ファイルを作成し、容量市場システムに 容量停止計画を新規で提出 初回登録 アップロードする ・提出時に容量停止計画 ID が入力されている 場合は取込エラーとなる ・容量停止計画 CSV の登録区分は「1」で入力 ・CSV ファイルを作成し、容量市場システムに 変更 提出済みの容量停止計画を変更 アップロードする ・システムの登録状況が「登録確認待」若しく は「調整不調電源反映済」の際に手続きが可能 ・容量停止計画 CSV の登録区分は「2」で入力 ・変更の場合、登録済みの容量停止計画の取消 は不要 取消 提出済みの容量停止計画を取消 ・容量市場システムにおいて操作 ・提出済みの容量停止計画が削除される ・システムの登録状況が「調整不調電源反映済」 の際に手続きが可能 取下げ 容量停止計画の初回登録、 ・容量市場システムにおいて操作 変更、取消の申請中の容量停止 ・手続き前の状態に戻るだけで、提出済みの容量 停止計画はなくならない 計画を取下げ ・システムの登録状況が「登録確認待」、「変更確 認待」、「取消確認待」の際に手続きが可能

表 2-6 容量停止計画のシステム登録手続き一覧

ステータス 状態 (1)なし 容量停止計画が提出されていない状態です。 (2)初回登録の容量停止計画が提出された状態であり、容量提供事業者に 登録確認待 て容量停止計画の変更と取下げが可能です。本機関にて内容の確認を 開始すると、③登録確認中のステータスに移行します。容量提供事業 者にて容量停止計画の変更を行うと④変更確認待のステータスに、取 (3) 登録確認中 本機関において初回登録された容量停止計画の内容の確認中であり容 量提供事業者では、操作ができません。本機関にて内容の確認が完了 すると、⑧調整不調電源反映済のステータスに移行します。 変更確認待 変更の容量停止計画が提出された状態であり、容量提供事業者にて容 (4)量停止計画の更なる変更と取下げが可能です。本機関にて内容の確認 を開始すると、⑤変更確認中のステータスに移行します。容量提供事 業者にて容量停止計画の変更を行うと④変更確認待のステータスに、 取下げを行うと⑪変更確認待取下げのステータスに移行します。 本機関において変更された容量停止計画の内容の確認中であり容量提 (5)変更確認中 供事業者では、操作ができません。本機関にて内容の確認が完了する と、⑧調整不調電源反映済のステータスに移行します。 (6)取消の容量停止計画が提出された状態であり取下げのみ可能です。本 取消確認待 機関にて内容の確認を開始すると、⑦取消確認中のステータスに移行 します。容量提供事業者にて取下げを行うと⑧調整不調電源反映済の ステータスに移行します。 本機関において取消された容量停止計画の内容の確認中であり容量提 (7)取消確認中 供事業者では、操作ができません。本機関にて内容の確認が完了する と、⑨調整不調電源取消済のステータスに移行します。 (8)調整不調電源反映済 本機関の確認が完了し、容量停止計画(登録・変更)が反映された状態 です。 本機関の確認が完了し、容量停止計画(取消)が反映された状態です。 (9)調整不調電源取消済 (10)登録確認待取下げ 新規登録の容量停止計画を取下げた状態です。 (11) 変更確認待取下げ 変更の容量停止計画を取下げた状態です。

表 2-7 容量市場システムにおけるステータス一覧

第2章 容量停止計画の提出手続



図 2-16 容量市場システムのステータス遷移図

# 第3章 容量停止計画の調整手続

容量停止計画を提出したエリア(ブロック)・期間が「供給信頼度の基準」を満たし ていない場合、容量停止計画の調整に応じていただきます。調整期間終了後、供給信 頼度の基準を満たしていないエリア(ブロック)・期間に容量停止計画を提出してい る電源は調整不調電源となり、容量確保契約金額が減額されます。

本章では、容量停止計画の調整手続に関する以下の内容について説明します(図 3-1、図 3-2 参照)。



- 3.1 調整が必要なエリア・時期の確認
- 3.2 容量停止計画の変更検討
- 3.3 変更調整後の容量停止計画の提出



図 3-2 容量停止計画の調整手続の詳細構成

(詳細は Appendix.2 参照)

注1:調整期間における手続について

容量停止計画の調整が必要である場合は、調整期間の間に容量停止計画の変更がで きます。容量提供事業者は、必要に応じて『3.1 調整が必要なエリア・時期の確 認』から『3.3 変更調整後の容量停止計画の提出』を期間中に繰り返し行うことと なります。なお、容量停止計画の調整期間は、供給力の確保状況により必要により 延長する場合があります。

注2:調整期間の終了後の容量停止計画の変更について

容量停止計画の調整期間が終了すると、『第4章容量確保契約金額の減額の確定手 続』に移行します。

容量停止計画の調整期間の終了以降は、原則として、容量停止計画の追加・変更は 認めないこととします。

同様に、電源の出力停止等を伴う流通設備作業についても、原則として、容量停止 計画の調整期間の終了以降は、追加・変更は認めないこととします。

ただし、法令上の対応や緊急的な設備トラブルの要因、容量停止計画の調整期間終 了以降の期間に一般送配電事業者から調整依頼が発生した場合による追加・変更は この限りではありません。

なお、やむを得ない理由により、容量停止計画の調整期間の終了以降に作業計画を 追加・変更する場合は、作業変更により影響を受ける他の事業者の同意が得られる ことを基本に、追加・変更を認めることとします。この場合の具体的な業務につい ては『第5章容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務』を参照してくだ さい。

なお、実需給年度1年度前の3月末以降の容量停止計画の変更は、実需給期間中の 容量停止計画として提出いただきます。

また、容量停止計画の変更により、供給信頼度確保に影響を与える場合、通常の作 業調整により科される額を1.5倍したものを容量確保契約金額から減額する場合が あります。ただし、流通設備作業の追加・変更に伴う容量停止計画の追加・変更は この限りではありません。

#### 3.1 調整が必要なエリア・時期の確認

本項では、調整が必要なエリア・時期の確認について説明します。 本機関が次の処理を行った場合、対象となる容量提供事業者にメールで通知されま す。

- ① 本機関において調整が必要なエリア・時期の算定を行った場合
- ② 特定のエリア・時期で供給力が一定の水準を下回り、電源が調整不調電源として登録された場合

③ 一度調整不調電源として登録された後、作業調整の結果、調整不調電源情報 (日数、減額率、広域機関判断結果)に更新があった場合

調整不調電源として登録された場合及び登録状況が変更された場合、調整が必要なエ リア・時期の算定を行った場合の通知メールは、容量市場システムの事業者情報に登 録されているメールアドレス及び管理者のユーザ ID(2件)に登録されているメール アドレスに対して送付されます。

調整が必要なエリア・時期は広域機関 HP<sup>17</sup>の供給信頼度の確保状況にて確認ができま す(図 3-3 参照)。



図 3-3 調整が必要なエリア・時期の情報イメージ

注1:調整のブロック構成について

対象実需給年度:2026年度以降の調整業務より、どのエリアのどの時期の停止計 画を調整すれば良いかを見えやすくし、より効果的に調整業務を行えるようにす るため、調整の範囲となるブロックについて、最新の供給信頼度状況を踏まえて ブロック構成を随時更新します。

なお、STEP1 では約定結果時点のブロック構成にもとづいて開始し、調整期間中の調整状況により、ブロック構成を更新し、更新後のブロック単位で信頼度確保 状況を確認します。

注2:ブロック構成の更新方法について

オークション結果をもとに設定した各エリア・各月の供給信頼度に影響を与える 基準(赤基準)と、容量停止計画を反映した供給信頼度の算定結果を比較し、当 該月の不足・充足を確認します。停止計画の変更要否がより明確になるよう、全 ての月の状況が完全に一致している隣接エリアでブロックを構成し、ブロック 毎・月毎の供給信頼度確保状況を公表します。なお、追加設備量を利用する基準

<sup>&</sup>lt;sup>17</sup> <u>https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/chousei/</u>

(緑基準)を超過している月は、充足している月として扱います(図 3-4 参照)。

注3:調整不調電源の判定について

供給信頼度の基準を満たしている月に容量停止計画を提出している電源は、調整 不調電源の対象外として登録されます。調整不調電源の判定は各 STEP 終了時点の ブロック構成での供給信頼度確保状況にて行います。このため、調整不調月に容 量停止計画を提出していたものの STEP の終了時点でブロック構成が変化し、調整 不調月ではなくなった場合、容量停止計画の変更をしていなくても、調整不調電 源の対象外として登録されます。ブロック構成が変化しても、調整不調月のまま だった場合は、調整不調電源として登録されます。

また、調整不調月ではない月に容量停止計画を提出していたものの STEP の終了時 点でブロック構成が変化し調整不調月となったとしても、容量停止計画を変更し ていなければ、調整不調電源として登録されません(図 3-5 参照)。

1つの電源で複数作業を登録している場合は、全ての作業が上記条件に合致した 場合に調整不調電源の対象外として登録されます。

注4:減額率は約定時点ブロック構成における作業停止量で算定します。



図 3-4 ブロック構成の更新方法のイメージ



<例1:容量停止計画の調整によるブロック構成の変化に伴い調整不調電源の対象外となる例>

<例2:容量停止計画の調整によるブロック構成の変化があったものの調整不調電源の対象となる例>



### <例3:ブロック構成の変化があったものの調整不調電源の対象外となる例>



図 3-5 ブロック構成の変化に伴う調整不調電源の判定

調整不調電源の登録状況は、容量市場システム上で確認ができます。 容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「電源等情報管 理」リンクをクリックして「電源等情報一覧」画面へ進みます。「実需給年度」等必 要情報を入力し、「検索」ボタンをクリックします。「電源等情報一覧(安定電源)」 又は「電源等情報一覧(変動電源(単独))」にて対象の「電源等識別番号」リンクを クリックします。「電源等情報詳細画面」の「調整不調電源情報」にて「日数」「減額 率[%]」「広域機関判断結果」を確認してください(図 3-6 参照)。電源が調整不調電 源として登録された場合、作業調整の結果に基づく「日数」「減額率[%]」<sup>18</sup>が表示さ れます。なお、各 STEP 終了時に登録される「日数」「減額率[%]」は表 3-1、表 3-2

<sup>18</sup> 減額率、調整不調日数が両方変数のため、算定は減額率を0.3%で固定し、調整不調相当の日数を算定。

のとおりです。電源が調整不調電源でない場合は、「広域機関判断結果」が「調整不 調対象外」と表示されます。

### <電源が調整不調電源として登録された場合>

ミナセミューノ			ロウイ フ日時:2021/02/05 15:02	n ti z ta k
■中場フステム			ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	
<b>沈等情報詳細画面</b>				
TOP > 参加登録 > 電源等情報	管理 > 電源等情報一覧画面 > 電源等	F情報結準細面面		
実需給年度	2044			
事業者コード	7Y03			
参加登録申請者名	事業者C			
雷源等識別番号	0000010110			
索道等の名称	本業者(1000 完全 1			
-Bak(1-0)-D11-	************			
	100 (507000100 (50700011			
文电地点付正备与	1234307080123430708011			
77.64 10				
未統コート	20031			
エリア名	中部			
同時最大受電電力[k]]	110,000			
経過措置係数[%]	58.00			
余力活用契約締結	魚			
	日数	30.0000		
調整不調雷源情報	减額率[%]	6.0000		
	亡伝播期判断结果			
	122-31121月1月1日本			
	#19.00A			

<電源が調整不調電源でない場合>

R2 # 48121 ealandi         To > 0.0224 > 0.0199.08 e12 > 0.0199.08 e12 = 0.0000         \$	市場システム			ログイン田時:2022/05/02 15:46 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
No.264.0 • 6.054.0 • 6.054.0445 • 6.000         FRACH P         RACH P	電源等情報詳細画面				
Faise a       244	▼ TOP > 参加登録 > 電源等情報管	·理 > 電源等情報→覧直面 > 電源等情報	48兩位		
Raise R       0:44         \$         \$					
まщар         244           まщар         704 <b>5</b> щар         704 <b>5</b> щар <b>5</b> щар <b>5</b> щар <b>5</b> щар <b>5</b> щар <b>6</b> щар					
R SEG F AR       204         F SE S - F       704         F S S 0       F S S 0         C S S 0       5 S S 0         C S S 0       000010123         C S S 0       5 S S 0 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>					
PXE _ 1       744         PXE _ 2       FXE         PX	実審給年度	2044			
Price         Bit Price           9289 Bit AG         928-000	事業者コード	7104			
*AggA#git 4         #It = 1           \$\$\frac{1}{2}\$         000010122           \$\$\frac{1}{2}\$         \$\$\frac{1}{2}\$           \$\$\frac{1}{2}\$         \$\$\frac{1}{2}\$           \$\$\frac{1}{2}\$         246573912465789125           \$\$\frac{1}{2}\$         246573912465789125           \$\$\frac{1}{2}\$         246573912465789125           \$\$\frac{1}{2}\$         246573912465789125           \$\$\frac{1}{2}\$         26.0           \$\$\frac{1}{2}\$         36.0           \$\$\frac{1}{2}\$         36.0           \$\$\frac{1}{2}\$         36.0           \$\$\frac{1}{2}\$         36.0           \$\$\frac{1}{2}\$         36.0           \$\$\$\frac{1}{2}\$         36.0           \$					
R37 46.07 46       900010122         R37 46.07 46       92 44.67 46 2010 - 25 50         S27 44.67 46 2010 - 25 50       20105	参加登録申請者名	事葉者D			
Table - I         Reference           Table - I         State	雷波等游别委号	0000010123			
電源 4000. 安臣         第系 4000. 安臣           受税 45 78 91 22 45 87 89 1					
安電地点符差容       246578012265780125         系法コーF       20-5         万プ名       第二         阿島へ交電電力/vi       10.000         第3協議係数灯       8.00         方法用契約編記       第         「日本	電源等の名称	事業者D000_安定5			
文化也但我我       2449/1901/2490/1801/2         系統コード       20045         エリア名       第回         時最大変電査1k47       10.000         建築諸盃係数(X)       8.00         素功活用契約締結       黒         開整       0.000         減難(X)       0.000         減難(X)       0.000         減難(X)       0.000         減難(X)       0.000         減難(X)       0.000         減難(X)       10.000		0045030001004503000105			
糸払っ- F       2005         エリア名       第三         内持合大変電力100       10.000         支援信任50       3.000         方が月短50時後       第         月数       0.000         調整で調電準備60       0.000         「就電間7000       0.000         1000       1000         1000       1000         1000       1000         1000       1000         1000       1000         1000       1000         1000       1000         1000       1000         1000       10000         1000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         10000       10000         100000       10000         100000       100000         100000 <td>文电地总特定备与</td> <td>23406/830123406/830120</td> <td></td> <td></td> <td></td>	文电地总特定备与	23406/830123406/830120			
Impact of the second	系統コード	20045			
エリア名         関告           同時最大受電電力[xv]         110.000           産油価温(核数(X)         50.00           赤力活用契約締結         単           月数         0.000           調整不調電準備報         0.000           成城電間1956年集         単近子調1余外           削強         未用除					
BipAgActet Cont         10.000           EXAMA Cont         S0.00           ArJARDOMA         Max           Bada         0.000           Mater Table         Max           Bada         0.000           Max         Max           Bada         Discourse           Arge         Max           Bada         Discourse           Arge         Max           Bada         Discourse           Arge         Max           Bada         Discourse           Arge         Max           Bada         Discourse           Bada         Discourse           Bada         Discourse           Bada         Discourse           Bada         Discourse           Bada         Discourse         Discourse           Bada         Discourse         Discourse         Discourse	エリア名	開西			
程语器式件较仅3         50.00           余力法用较约缔结         東           日款         0.000           波錄車(3)         0.000           波錄車(3)         0.000           成級國程時結果         即送不過可念外           即送状態         未	同時最大受電電力[kl]	110,000			
そあう活用契約締結         第二           年、         第二           日数         0.000              田数で消費支援結果           L             がの           L             のの             田数で消費支援結果           L             がの           L             のの             田数で消費支援指           L             がの           L             のの             旧数で消費支援指           L             がの           L             のの             旧数で消費支援               れ             ・					
余方法用契约编辑     単       自款     0.000       調整不調電源編輯     0.000       減額車[X]     0.000       成級國程時結果     調整不測対象外	経過措置係数[X]	58.00			
IDEX CUINE COUNT         IDEX           IDEX CUINE COUNT         IDEX           IDEX CUINE COUNT         IDEX           IDEX CUINE COUNT         IDEX	全力活用契約締結				
日致         0.000           調整不調電源稀細         通数車(X)         0.000           成級國貿易所結果         調量不調可念外           副数式機         未用学	NO MANDOO NO MA				
調整不調電源編輯         減額率[X]         0.000           成級國間時結果         調整不調対象外           副鑒軟號         未形除		日数	0.0000		
PP型<小时電源指標	10++-7-10-2-16-4++0	NE+E-+ (#)			
広域探閲刊時結果         班拉不顶灯余外           削骤装试验         未用除	洞坐小洞电浮情靴	波朗羊[3]	0.0000		
NIREXTAR AT		広城機關判断結果	調整不調対象外		
Mining gr	削除状態	未削除			
Printing Br					
	Strometry Br				

図 3-6 調整不調電源としての登録状況の画面イメージ

タイミング	日数	減額率[%]	広域機関判定結果
STEP1 期間中	999.9999	0.0000	
STEP1 終了時			
STEP2 終了時	作業調整の結果に基	0 200020	空白
STEP3 終了時	づく結果21	0. 3000-	
STEP4 終了時			

表 3-1 電源が調整不調電源として登録された場合の容量市場システム登録値

表 3-2 電源が調整不調電源でない場合の容量市場システム登録値

タイミング	日数	減額率[%]	広域機関判定結果
STEP1 期間中	999.9999	0.0000	空白
STEP1 終了時			
STEP2 終了時	0.0000	0.0000	囲敷で囲料色め
STEP3 終了時	0.0000	0.0000	· 丽 金 个 祠 刈 豕 クト
STEP4 終了時			

## 3.2 容量停止計画の変更検討

本項では、容量停止計画の変更検討について説明します。

容量停止計画を提出した電源のうち、本機関から調整不調電源として登録された旨が 通知された電源は、調整に応じることができないやむを得ない理由がない限り、調整 期間中において容量停止計画の調整依頼に応じていただきます。

容量停止計画の調整が必要な電源等を保有する容量提供事業者は、出力停止等の理由 をふまえ、必要に応じ発電契約者等の関係者と停止容量・停止時期等の調整が可能か 確認します。

調整が可能である場合、必要に応じ発電契約者等の関係者と停止容量・停止時期等の 調整及び変更を行い、容量停止計画を提出してください(図 3-7 参照)。

注1:調整期間中の容量停止計画の変更について

調整期間中は各ステップで変更可能な電源を対象とし容量停止計画の変更ができま す。調整期間中及び調整期間終了後の新規追加は原則できませんので、実需給2年 度前の10月末までに提出をお願いします。提出に関するスケジュール詳細は別途 広域機関 HP にて公表します。

<sup>21</sup> 減額率、調整不調日数が両方変数のため、算定は減額率を0.3%相当で固定し、調整不調日数を算定します。

なお、STEP1 からのすべての STEP において供給信頼度(EUE)評価を調整不調電源の 判定基準とし、各 STEP の終了時点で供給信頼度の基準を満たしていない月に容量 停止計画を提出している電源が調整不調電源の対象として登録されます。

・STEP1 (3 週間程度)

全ての電源を対象に容量停止計画の変更が可能です。

本機関が提示する情報を基に作業調整を行い、STEP1 終了時点で供給信頼度の基準 を満たしている月にのみ容量停止計画を提出している電源が調整不調電源の対象外 として登録されます。

・STEP2 (2週間程度)

STEP2の期間は、STEP1 終了時に本機関が提示する情報で、供給信頼度に影響を与 える月の停止電力が STEP1 終了時より増加する変更は原則できません。

上記を条件とし、条件に当てはまらないすべての電源を対象に容量停止計画の変更 が可能です。なお、STEP1 終了時点で調整不調電源の対象外として登録された電源 が作業調整した場合は、調整不調電源の対象外として判定された状態が一旦無効と なります。

本機関が提示する情報を基に作業調整を行い、STEP2 終了時点で供給信頼度の基準 を満たしている月にのみ容量停止計画を提出している電源が調整不調電源の対象外 として登録されます。

・STEP3 (2週間程度)

STEP3の期間は、本機関が提示する情報で、供給信頼度に影響を与える月の停止電力が現状より増加する変更は原則できません。

上記を条件とし、原則として、 STEP2 終了時点で調整不調電源となり、供給信頼度の基準を満たしていない月に計画している容量停止計画のみ変更が可能です。

本機関が提示する情報を基に作業調整を行い、STEP3 終了時点で供給信頼度の基準 を満たしている月に容量停止計画を提出している電源が調整不調電源の対象外とし て登録されます。

・STEP4(2 週間程度)

STEP3 までの作業調整の結果、供給信頼度に影響を与える状況が解消されなかった場合に限り、個別調整が実施されます。

個別調整が実施される場合、事業者情報に登録されているメールアドレスに直接調 整依頼のメールが送付されます。容量停止計画の変更が可能な容量提供事業者は、 調整に応じてください。

なお、供給力の確保状況により調整期間を延長する場合があります

注2:容量提供事業者と発電契約者が異なる場合

容量停止計画は、作業停止計画の内容と整合性を図る必要があります。容量提供 事業者と発電契約者が異なる場合、容量提供事業者は発電契約者から情報共有を 受け、作業調整を行ったうえで、容量停止計画を提出する必要があります。



図 3-7 容量停止計画調整スケジュールのイメージ

調整期間終了時において調整不調電源と通知されている電源のうち、調整を行わず容 量停止計画の調整に応じることができないやむを得ない理由の提出を行わなかった電 源及びやむを得ない理由が認められなかった電源は、調整不調電源に適用する容量確 保契約金額の減額が確定し、容量確保契約金額が減額されます。

第3章 容量停止計画の調整手続

#### 3.3 変更調整後の容量停止計画の提出

本項では、変更調整後の容量停止計画の提出手続について説明します。

容量停止計画の出力可能容量を調整した容量提供事業者は、変更調整後の容量停止計 画を容量市場システムに登録する必要があります。

容量停止計画の提出用 CSV ファイルは、容量市場システムからダウンロードして修正 してください。容量停止計画の提出方法は、『2.2長期固定電源の容量停止計画の提 出』を参照してください。なお、修正登録に対しては以下の点を留意してください。 (留意点)

- 容量停止計画設定 CSV の「登録区分」項目には半角数字の「2」を入力してくだ さい。
- 修正した容量停止計画のファイル名は『第2章容量停止計画の提出手続』を参照 し、「容量停止計画 事業者コード(4桁) 実需給年度 電源等識別番号(10桁) \_R 変更回数. CSV」としてください。
- 水素・アンモニア混焼の火力電源においてメインオークション及び長期脱炭素電 源オークションに関わる契約を締結している電源については、号機単位の容量停 止計画を契約電源毎のアセスメント対象容量分に按分し契約電源ごとに提出して ください。

一括登録・変更画面		
↑ TOP > 参加登録 > 一括登録・変	©更 > 一括登録・変更画面	
ファイル種別		
アップロードファイル	<ul> <li>アップロードファイルを選択してください。</li> <li>(アップロードファイル名)</li> </ul>	ファイル 選択
ポータル トップ		アップ ロード

図 3-6 容量停止計画登録·変更

# 第4章 容量確保契約金額の減額の確定手続

本章では、容量確保契約金額の減額の確定手続に関する以下の内容について説明します(図 4-1、図 4-2 参照)。



図 4-1 第4章の構成

- 4.1 調整不調電源の確認
- 4.2 容量停止計画の調整に応じることができないやむを得ない理由の報告
- 4.3 やむを得ない理由の審査結果の受領
- 4.4 審査結果への異議申立
- 4.5 異議申立の妥当性審査結果の受領
- 4.6 最終的な判断結果の確認



凡例 → 容量確保契約金額の減額の確定手続に必要な業務の流れ

凡例 →→ 容量確保契約金額の減額の確定手続に必要な業務の流れ



図 4-2 容量確保契約金額の減額の確定手続の詳細構成

(詳細は Appendix.2 参照)

#### 調整不調電源の確認 4.1

本項では、調整不調電源の確認について説明します。

容量停止計画の調整期間終了後、供給信頼度の基準を満たしていないエリア(ブロッ ク)・期間に容量停止計画を提出している電源は調整不調電源となり、容量確保契約 金額が減額されます。

容量停止計画の調整期間終了後、調整不調電源の対象外と登録されている電源は容量 確保契約金額の減額対象とはなりません。

調整不調電源の登録状況は、容量市場システム上で確認ができます。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「電源等情報管 理」リンクをクリックして「電源等情報一覧」画面へ進みます。「実需給年度」等必 要情報を入力し、「検索」ボタンをクリックします。「電源等情報一覧(安定電源)」 又は「電源等情報一覧(変動電源(単独))」にて対象の「電源等識別番号」リンクを クリックします。

「電源等情報詳細画面」の「調整不調電源情報」にて「日数」「減額率「%」」を確認し てください(図 4-3 参照)。電源が調整不調電源でない場合は、「日数」「減額率[%]」 の欄が「0」と表示されます。なお、容量停止計画を提出していない場合は、「空欄」 となります。

<電源が調整不調電源として登録された場合>

市場システム <u></u>			ロクイン目時:2021/02/05 15:02 フーザ名・相当 ア(フレーブ2)	ログアウト	
源等情報詳細画面			4 /0.25 /0/4 /0/		
TOP > 参加登録 > 電源等情報	管理 > 電源等情報一覧画面 > 電源等	新聞報告の			
実需給年度	2044				
事業者コード	7Y03				
参加登録申請者名	事業者C				
電源等識別番号	0000010110				
電源等の名称	事業者C000_安定 1	₹春C000_安定 1			
受電地点特定番号	1234567890123456789011				
系統コード	20031				
エリア名	中部				
同時最大受電電力[k\]	110,000				
経過措置係数[%]	58.00				
余力活用契約締結	兼				
	日数	30.0000			
調整不調電源情報	滅額率[%]	6.0000			
	広域機関判断結果				

<電源が調整不調電源でない場合>

容量市場システム			ログイン日時: ユーザ名:	2022/05/02 15:46 担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
●課告情報詳細問田 ↑ DP > 参加容量 > ●源美情報管理	2 > 金泽笑情報一致画面 > 金泽笑情報:	1976 D			
		• Method			
·					
実需給年度	2044				
事業者コード	7¥04				
参加登録申請者名	事業者D				
電源等識別番号	0000010123				
電源等の名称	事業者D000_安定5				
受電地点特定番号	2345678901234567890125				
系統コード	20045				
エリア名	開西				
同時最大受電電力[k#]	110,000				
経過措置係数[X]	58.00				
余力活用契約締結	無				
	日数	0.0000			
調整不調電源情報	波額率[%]	0.0000			
	広城機關判断結果	調整不調対象外			
削除状態	未削除				
詳細情報一覧					

図 4-3「電源等情報詳細画面」の画面イメージ

4.2 容量停止計画の調整に応じることができないやむを得ない理由の報告

本項では、容量停止計画の調整に応じることができないやむを得ない理由の報告について説明します。

電源が調整不調電源の登録を受けた後でも、調整に応じることができないやむを得な い理由があるときは本機関に理由を報告し、本機関が容量停止計画の調整ができなっ た理由が合理的と判断する場合や、一般送配電事業者との調整が必要である場合(送 電線の停止のために計画停止の調整をする場合など)は、調整不調電源に適用する容 量確保契約金額の減額の対象外となる可能性があります。

容量停止計画の調整に応じられなかった場合、別途公表する期日までに、下記の注に 記載されているやむを得ない理由をメールにて報告することができます。必要事項を 記載した「容量停止計画の調整に応じることができない理由の報告について\_報告様 式」(https://www.occto.or.jp/market-

<u>board/market/jitsujukyukanren/chousei/index.html</u>)と、調整相手が作成したやむ を得ない理由を証明する資料を添付してメールにて報告してください。送付先は以下 の通りです。

容量市場受付窓口: <u>youryou\_uketsuke@occto.or.jp</u>

なお、調整に応じることができないやむを得ない理由がない場合は、調整に応じるこ とができないやむを得ない理由の報告を行う必要はありません。その場合、調整不調 電源に適用する容量確保契約金額の減額が確定し、容量確保契約金額が減額率に基づ いて減額されます(『4.6 最終的な判断結果の確認』参照)。

注1:調整に応じることができないやむを得ない理由

容量停止計画の調整が必要となる場合でも、やむを得ない理由により調整に応じる ことができない場合は、調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額の対象と ならない可能性があります。やむを得ない理由としては以下が挙げられます。具体 的には理由を本機関に提出していただき、個別に確認いたします。

- 一般送配電事業者との調整が必要である場合(送電線の停止のために計画停止の調整をする場合など)
- ・メーカー、作業員の確保などによる時期の調整が不可能な場合
- ・その他、本機関が妥当であると認めた場合
- 注2:「供給信頼度確保へ影響を与える場合の減額」の対象外とならない理由 調整不調電源となった場合、容量停止計画を提出しているエリア・時期の供給 信頼度の確保状況に応じて、「供給信頼度確保へ影響を与える場合の減額」と

「追加設備量を利用する場合の減額」が科されます。

調整に応じることができないやむを得ない理由を提出し、「追加設備量を利用する 場合の減額」の対象外となった場合においても、次の理由の場合は、「供給信頼度 確保へ影響を与える場合の減額」については減額対象外となりません。

- ・メーカー、作業員の確保などによる時期の調整が不可能な場合
- ・その他本機関が対象外であると判断した場合
- 注3:調整相手が作成したやむを得ない理由を証明する資料
  - ・作業調整を実施した相手先(他部所を含む)が作成した資料

#### 4.3 やむを得ない理由の審査結果の受領

本項では、やむを得ない理由の審査結果の受領について説明します。

容量停止計画の調整に応じることができないやむを得ない理由を提出した電源の審査 結果が別途公表する期日までに本機関よりメールで送付されます。容量提供事業者は 本機関からの審査結果を受領後、内容を確認してください。

メールには、電源ごとの審査結果(複数号機ある場合は号機ごと)と、減額率が記載 されています。

注1:減額の算定

減額(円)は、容量確保契約金額から容量確保契約金額の算出に関する経過措置 における控除額を差し引いた額に本機関で算定した減額率、調整不調の日数を乗 じた値となります。減額率は、追加設備量利用する場合と供給信頼度確保に影響 する場合で異なります(図 4-4 参照)。

・減額=(契約単価×契約容量-容量確保契約金額の算出に関する経過措置における控除額)×減額率<sup>(1)</sup>×調整不調の日数<sup>(2)</sup>

(1)減額率

減額率 = 追加設備量を利用する場合の減額率<sup>(1-1)</sup>+供給信頼度確保に影響を与える 場合の減額率<sup>(1-2)</sup>

- (1-1)追加設備量を利用する場合の減額率
- 追加設備量を利用する場合の減額率
- = 0.3%/日×(追加設備量を利用する容量÷追加設備量)×

(追加設備量を利用する容量÷停止対象容量)

(1-2) 供給信頼度確保に影響を与える場合の減額率

供給信頼度確保に影響を与える場合の減額率=

0.6%/日×(供給信頼度確保に影響を与える容量÷停止対象容量)

(2)調整不調日数=

出力可能容量に関する補正率<sup>(2-1)</sup>×1ヶ月の日数

(2-1)出力可能容量に関する補正率

出力可能容量に関する補正率=

(1-出力可能容量:応札単位のアセスメント対象容量)

注2: 調整期間の終了以降に容量停止計画を提出・変更した場合の減額率

容量停止計画の調整期間の終了以降にやむを得ない理由がなく作業調整の対象とな る容量停止計画を追加・変更し、供給信頼度確保に影響を与える場合、通常の作業 調整により科される額を1.5倍したものを容量確保契約金額から減額する場合があ ります。



図 4-4 減額率の補正の考え方

### 4.4 審査結果への異議申立

本項では、審査結果への異議申立について説明します。 本機関から受領したやむを得ない理由の審査結果に対して異議がある場合、容量提供 事業者は審査結果の受領から5営業日以内に異議申立を行うことができます。

異議申立を行う際は、別紙(調整に応じることができないやむを得ない理由)に「や むを得ない理由の妥当性審査結果」、「異議申立の内容」を明記し、メールにて送付し ます。送付先は以下の通りです。

容量市場受付窓口: <u>youryou\_uketsuke@occto.or.jp</u>

#### 4.5 異議申立の妥当性審査結果の受領

本項では、異議申立の妥当性審査結果の受領について説明します。 本機関は異議申立受領後、異議申立の妥当性について審査し、容量提供事業者にその 結果をメールにて連絡します。容量提供事業者は、本機関からの異議申立の妥当性審 査結果を受領後、内容を確認してください。

異議申立が認められた場合は、調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額の対 象となることを免れ、減額対象ではなくなります。ただし、容量停止計画を提出して いるエリア・時期が供給信頼度確保に影響を与えている場合は、メーカー・作業員の 確保の理由等で調整不調電源に科される追加設備量を利用する場合の減額対象となる ことを免れたとしても、供給信頼度確保に影響を与える際の減額対象であることは変 わりません。

異議申立が認められなかった場合は、調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額が確定します。調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額が確定した場合は、容量確保契約金額が減額率に基づいて減額されます。

## 4.6 最終的な判断結果の確認

本項では、本機関の最終的な判断結果の確認について説明します。 容量停止計画の調整業務の対象となる電源等は、実需給2年度前の2月末頃、調整不 調電源の該当有無、容量確保契約金額の減額が確定します。 容量提供事業者は、対象の電源が調整不調電源となっているか減額対象となっている か、本機関が行った最終的な判断結果の確認を行ってください。

電源が調整不調電源となっているか否かは、容量市場システム上で確認ができます。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「電源等情報管 理」リンクをクリックして「電源等情報一覧画面」へ進みます。「実需給年度」等必 要情報を入力し、「検索」ボタンをクリックします。「電源等情報一覧(安定電源)」 又は「電源等情報一覧(変動電源(単独))」にて対象の「電源等識別番号」リンクを クリックして「電源等情報詳細画面」に進みます。

「電源等情報詳細画面」の「調整不調電源情報」にて「日数」「減額率[%]」「広域機 関判断結果」を確認してください(図 4-5 参照)

市場システム		U9	H フ日時:2021/02/05 15:02 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウ	
源等情報詳細画面					
↑ TOP > 参加登録 > 電源等情報	段管理 > 電源等情報一覧画面 > 電源等	門有報送洋田画面			
実需給年度	2044				
事業者コード	7Y03				
参加登録申請者名	事業者C				
電源等識別番号	0000010110				
電源等の名称	事業者COOO_安定 1	業者(000) 安定 1			
受電地点特定番号	1234567890123456789011				
系統コード	20031				
エリア名	中部				
同時最大受電電力[k₩]	110,000				
経過措置係数[%]	58.00				
余力活用契約締結	無				
	日数	30.0000			
調整不調電源情報	滅額率[%]	6.0000			
	広域機関判断結果				

図 4-5「電源等情報詳細画面」の画面イメージ

「広域機関判断結果」は「ペナルティ要素対象外」、「ペナルティ要素対象」、「調整 不調対象外」の何れかが登録されますので確認を行ってください。(図 4-5 参照)確 認の結果、「広域機関判断結果」が「ペナルティ要素対象」となっている場合、容量 確保契約金額の減額を反映した変更契約書の締結が必要となります。

ペナルティ要素対象となった事業者に対しては、本機関より減額される容量確保契約金額を記載した「調整不調電源のペナルティ要素等に基づく減額通知書(以下、減額通知書)」(図 4-7 参照)及び契約変更等の手続を記載したメールを送付しますので、内容をご確認ください。当該減額通知書をもって契約変更を実施いたします。

変更契約に係る手続は、容量市場業務マニュアル(メインオークションへの応札・ 容量確保契約書の締結編)を参照してください。

	やむを得ない理由	減額の有無 契約変更の有無	日数	減額率[%]	広域機関判断結果
	認められた場合	無	0.0000	0.3000%	ペナルティ要素対象外
調整不調電源	認められなかった場合 /未提出	有*	* ****	0.3000%	ペナルティ要素対象
調整不調電源 以外	-	無	空欄or「0」	空欄or「0」	調整不調対象外

※減額率0%で減額が0円の場合は、ペナルティ要素対象外とする。

※やむを得ない理由が認められても調整不調電源となる。

図 4-6「広域機関判断結果」

			通知No	XXXXX
			通知日	2025年XX月XX日
XXXX	御中			
■業者情報 広# 在度で	E1			202
事業者コート	r.) :			XX)
事業者名				
対象実景給	年度[年度]			202
象となる調整	不調電源の調	羊細情報		XXXX
重適等の名	称			事業者D000 安定
エリア名				
停止期間(	作業開始日間	\$/終了日時)		2027MMDD/2027MMD
ペナルティ要	素対象有無	14447-07 (AT- X)		ペナルティ要素対
	加格共同平均	※朝[円/年]***		XX0
判断結果の	「「「「「「」」」	<ul> <li>              日月に可用の契約単価[円/KW/年]<sup>***</sup> </li> <li>             日今時点の契約率価[円/KW/年]<sup>***</sup> </li> </ul>		<u>x</u>
内訳	#ABHOJP 3BI ≣2	2)舟に町川の大利合単[KW]  3)浦頻率[96]		
		4)調整不調日数[F]		
※1:実需総	1年前の物価補	正後の契約単価を用いた最終的な減額金額(	よ、実需給年度の確保報	。 約金額の算定時に包含し通知
※2 : 減額= 別EUE及び4	1)契約単価×: 共給信頼度/;	2)契約容量×3)減額率×4)調整不調日数 自加設備量への影響有無		
		70h7         0至028月10日         0目目日         0日日日         0日日         0日         0日	1) EUE CAMPA (1986 AV) 0 - 0.0022 0 - 4.04 (0.0502) 0 - 0.0236 0 - 0.0236	
		20/1		

図 4-7「調整不調電源のペナルティ要素等に基づく減額通知書」のイメージ

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

#### 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務 第5章

本章では、実需給年度2年度前の2月頃に実施する容量確保契約金額の減額の確定 手続完了以降の業務に関する以下の内容について説明します(図 5-1、図 5-2 参 照)。

注:本業務については、実需給年度2年度前の2月頃に実施する容量確保契約金額 の減額の確定手続完了以降に容量停止計画の追加・変更が生じた場合の手続きとな ります。このため、変更が発生していない容量提供事業者については、実施いただ く業務はありませんので、対応は不要となります。



5.1 影響を受ける他の事業者の同意の取得

5.2 変更が生じた旨の連絡

5.3 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の容量停止計画の提出

電力広域的運営推進機関 容量市場業務マニュアル 容量停止計画の調整業務 編(実需給年度の2年度前に行う容量 停止計画の調整) 第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務



凡例 → 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務の流れ

(詳細は Appendix.2 参照)

図 5-2 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

### 5.1 影響を受ける他の事業者の同意の取得

本項では、影響を受ける他の事業者の同意の取得について説明します。

注:容量停止計画の調整期間の終了以降は、原則として、容量停止計画の追加・変 更は認めないこととします。

同様に、電源の出力停止等を伴う流通設備作業についても、原則として、容量停止 計画の調整期間の終了以降は、追加・変更は認めないこととします。

ただし、法令上の対応や緊急的な設備トラブルの要因、容量停止計画の調整期間終 了以降の期間に一般送配電事業者から調整依頼が発生した場合による追加・変更は この限りではありません。

なお、やむを得ない理由により、容量停止計画の調整期間の終了以降に作業計画を 追加・変更する場合は、作業変更により影響を受ける他の事業者の同意が得られる ことを基本に、追加・変更を認めることとします。

作業変更等の必要が生じた場合は、作業工程を再検討したうえで、作業変更により影響を受ける他の事業者の同意を取得してください。影響を受ける他の事業者について は属地一般送配電事業者に確認を行ってください。また、同意を得るための調整は容 量提供事業者が主体的に実施していただく必要があります。

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

#### 変更が生じた旨の連絡 5.2

本項では、変更が生じた旨の連絡について説明します。

容量停止計画の追加・変更の必要が発生した場合は、速やかに以下の容量市場受付窓 ロにメールにてその容量停止計画と変更前後の出力可能容量の増減値・変更理由を示 す資料を送付してください。

容量市場受付窓口: youryou\_uketsuke@occto.or.jp

注:容量停止計画の調整以降に、容量提供事業者の事由による停止期間の追加、変 更により供給信頼度確保へ影響を与える場合には、容量確保契約約款第16条よ り、実需給2年度前の2月末頃の判断結果で算定される額を1.5 倍したものを容 量確保契約金額から減額する場合があります。

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の容量停止計画の提出 5.3

本項では、容量停止計画の容量市場システムへの提出方法について説明します。 提出方法としては次の2通りがあり、それぞれについて説明します。なお、変更後の 容量停止計画については、供給計画や作業停止計画の内容と整合させることが必要で す。

<CSV ファイルのアップロードによる登録方法(新規登録を一括で実施する場合)> 容量停止計画の提出は、容量市場システムからダウンロードする CSV ファイルを用 いて、以下の記載項目一覧(表 5-1 参照)に沿って、登録してください。 容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブにて「容量停止 計画管理」ボタンをクリックし、「容量停止計画一覧画面」へ進みます。「実需給年 度」、「電源等識別番号(10桁)」を入力し、「設定用 CSV 出力」ボタンをクリックす ると、「容量停止計画設定 CSV」が出力されます。

出力した CSV ファイルは、TXT ファイル形式で開き、編集します(図 5-3 参照)。各項 目は、カンマ「,」によって区切られております。

容量提供事業者が複数電源を応札している場合及び複数の停止計画を予定している場 合は、1ファイルにまとめて提出することも可能です。

なお、提出するファイルは、別途公表する容量停止計画提出用 CSV ファイル作成支援 ツールを用いて作成することもできます。

注:容量停止計画をまとめる場合の留意点

複数の容量停止計画を1つにまとめる場合の留意点は次のとおりです。

- ・1行に1つの容量停止計画の情報を入力し、複数の計画がある場合は2行目以降 に入力してください。
- ・1ファイルに複数電源の容量停止計画をまとめた場合、先頭行の電源等識別番号 (10 桁)をファイル名に記載してください。

 ・容量停止計画は号機単位で作成してください。ただし、水素・アンモニア混焼の 火力電源において、メインオークション及び長期脱炭素電源オークションに関わる 契約を締結している電源については、号機単位の容量停止計画を契約電源毎のアセ スメント対象容量分に按分し契約電源毎に提出してください。

- ・月を跨ぐ作業計画は、月単位に分けて容量停止計画を作成してください。
- ・複数事業者の容量停止計画を1ファイルにまとめることはできませんので、事業 者ごとにファイルを作成してください。
- ・容量停止計画を変更する場合は、変更する計画のみ提出してください。変更しな い計画が含まれる場合は、該当の行を削除のうえ提出してください。

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務



図 5-3 容量停止計画設定 CSV

CSV データ配列	項目	留意点
1)	容量停止計画 ID	編集しないでください(空欄、又は入力済みの
		値のまま)
2	実需給年度	対象となる実需給年度を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
3	電源等識別番号	提出する容量停止計画の電源等識別番号(10
		桁)を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
(4)	電源等の名称	提出する容量停止計画の電源等の名称を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
5	電源等差替 ID	電源等差替を実施している場合には電源等差替
		ID(10 桁)を入力
		※電源等差替を実施していない場合も、CSV デ
		ータ読み込み上の項目としては必要となります
		ので、カンマで区切る形(「,,」)で入力してく
		ださい
6	差替元電源等識別番号	差替元電源等識別番号(10桁)を入力
		※電源等差替を実施していない場合も、CSV デ
		ータ読み込み上の項目としては必要となります
		ので、カンマで区切る形(「,,」)で入力してく
		ださい

表 5-1 容量停止計画設定 CSV の記載」	頁目一覧
-------------------------	------

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

CSV データ配列	項目	留意点
$\bigcirc$	受電地点特定番号	提出する容量停止計画の受電地点特定番号(22
		桁)を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
8	枝番	容量市場システムにより号機単位で附番される
		番号を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
9	停止設備	提出する容量停止計画の電源等の号機単位の名
	(号機単位の名称)	称を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
10	系統コード(号機単位)	提出する容量停止計画の電源等の系統コード
		(5 桁) を入力
		(登録済みの場合は変更不要)
	作業開始年月日	YYYYMMDD 形式の半角数字で入力
		例:2025年10月1日に作業開始の場合
		「20251001」と入力
12	作業開始時分	hhmm 形式の半角数字で入力
		例:9:05 に作業開始の場合「0905」と入力
13	作業終了年月日	YYYYMMDD 形式の半角数字で入力例:2025 年 10
		月3日に作業終了の場合「20251003」と入力
(14)	作業終了時分	hhmm 形式の半角数字で入力
		例:9:05 に作業終了の場合「0905」と入力
		※24:00 に作業終了の場合「2359」と入力
15	広域受付番号	広域機関システムを参照し、該当する作業停止
		計画に附番されている広域受付番号(7桁)を
		入力
		※広域機関システムに作業停止計画を提出して
		いない場合は、「zzzzzzz」と入力
16	出力可能容量[kW]	1以上の整数を入力
		※少数点以下第1位を切り捨て
		※出力可能容量が 0kW の場合は「1」と入力
17	容量停止計画登録状況	編集しないでください(空欄、又は入力済みの
		値のまま)

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

CSV データ配列	項目	留意点
18	登録区分	1,2のいずれかの半角数字を入力
		1:初回登録
		2:変更(2回目以降)

容量停止計画の入力後、保存をして容量市場システムに提出します。 容量停止計画のファイル名は「容量停止計画\_事業者コード(4桁)\_対象実需給年度\_ 電源等識別番号(10桁)\_R変更回数.CSV」としてください。なお、ファイルサイズ が1MBを超える場合には、ファイルを分割し、提出してください。その場合のファイ ル名は「容量停止計画\_事業者コード(4桁)\_対象実需給年度\_電源等識別番号(10 桁)\_A 枝番\_R 変更回数.CSV」としてください<sup>22</sup>。

例) ファイルを分割しない場合

容量停止計画\_0123\_yyyy\_0123456789\_R0.CSV

事業者	対象	電源等	変更
コード	実需給年度	識別番号	回数

例)ファイルを2個に分割する場合

1個目:容量停止計画<sub>+</sub>0123<sub>+</sub>yyyy<sub>+</sub>0123456789<sub>+</sub>A1<sub>-</sub>R0.CSV

事業者対象電源等枝番変更コード実需給年度識別番号回数

2個目:容量停止計画\_0123\_yyyy\_0123456789\_A2\_R0.CSV

事業者 対象 電源等 枝番 変更 コード 実需給年度 識別番号 回数

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「一括登録・変 更」リンクをクリックして、「一括登録・変更画面」へ進みます。

「ファイル種別」にて「9:容量停止計画登録・変更」を選択します。「ファイル選 択」ボタンをクリックし、アップロードしたい容量停止計画を選択します。容量停止 計画のファイル名が容量市場システム上に表示されたら、「アップロード」ボタンを クリックし、提出を完了します(図 5-4 参照)。

<sup>&</sup>lt;sup>22</sup> 容量市場システムの仕様上ファイル名は任意に設定していただくことも可能です。容量提供事業者にて管理しやすいよう、命名して ください。

電力広域的運営推進機関 容量市場業務マニュアル 容量停止計画の調整業務 編(実需給年度の2年度前に行う容量 停止計画の調整) 第5章 容量確保契約合類の減額の確定手続完了以降の業務

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

量市場システム			ログイン日時:2021/02/03 14:47 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
-括登録・変更画面	得,亦東、二姓卒の	۱۹۹۵ کې د مولم کې د ۱۹۹۵ کې د مولم کې د م		
■ TOP > '\$*/0±54k > = 16±5	₩'¥X / 16±5	* 195X (2010)		
ファイル種別	ファイル種 * 9:容量(	観波推定してください。 専止計画音録・変更 ◆		
	アップロ	- ドファイルを選択してください。		ファイル
アッフロートファイル	* (アップロ	コードファイル名)		選択
ポータル				アップ
トップ				<b>□</b> −ド
yright OCCTO. All Rights	s Reserved.			
		容量停止計画(年間)を「ファイル選択」		
		ボタンから選択し。アップロードボタンを		
		クリックしてください。		

図 5-4 容量停止計画登録の画面イメージ

容量市場システムに容量停止計画を提出した後、以下の手順にて容量停止計画が正し く登録できているかを必ず確認してください。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「参加登録」タブから「一括登録・変更 結果確認」リンクをクリックして、「一括登録・変更画面結果確認画面」へ進みま す。(図 5-5 参照)

「ファイル種別」にて「9:容量停止計画登録・変更」を選択し、登録日を入力して 「検索」ボタンをクリックします。「一括登録結果一覧」に条件に合致する容量停止 計画が表示されます。「登録結果」が「処理中」となっている場合は、まだシステム 内で処理が終了しておりません。1時間程度時間を空けて再度確認してください。「登 録結果」が「OK」となっていれば正しく登録されていますが、「登録結果」が「NG」 と表示されている場合、正しく登録されておりませんので、エラーを修正後、再提出 が必要になります。

「NG」となった場合、当該の容量停止計画の「選択」欄にチェックを入れ、「CSV 出 力」ボタンをクリックして、「一括登録・変更エラー一覧 CSV ファイル」をダウンロ ードします。内容を確認し<sup>23</sup>、エラーとなっている原因を解消し、再度容量停止計画 を提出してください。

<sup>&</sup>lt;sup>23</sup>「一括登録・変更エラー一覧 CSV ファイル」は、ご利用のコンピュータによっては、EXCEL 形式で開くと文字化け等によりうまく読 み込めないことがあります。その場合は TXT ファイル形式等で開き、内容を確認してください。

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

市場システム					ログイン日時: ユーザ名:	2021/02/18 08:22 :担当 ア(フェーズ2)	コグアウ
・括登録・変更結果確認画面	D						
▮ TOP > 巻加登録 > 一括登録・変	更結束確認 > 一括全球・変更結束確認重面		「登録結果」を確	隺認し、「OK」	と表示され	している家	卒
ファイル種別 ぉ	ファイル種別を指定してください。 9:容量停止計画登録・変更 ▼		豊信止計画けて	ノ惑母でキャ	います	ENCI ES	- ≢
申素者コード         +外末時で入力してください。 1703           申加数録申請書名         自来太は半角文字で入力してください。			- 重停止計画は止しく登録でさています。「Mb」と衣				X
			│示されているものは、正しく登録できておりません			·h	
登録ファイル名	金角または半角文字で入力してください。		ので「原因を確認して再登録してください				
エーザID     */角葉焼手で入力してください。						. 0	
登録日	>>>>/m/dd形式で入力してください。		1				
登録結果MGの情報を表示	•						
							<b>18</b> 3
一括金财結果一覧							
1 - 20 件(金24件)			《最初   《前へ   1   2   次へ>   最後>>				
■ 査隷ファイル名 選択		◆ 事業者コード	• 参加登録中請者名	◆ ユーザID	• 登録日時	◆ 登録結果	
<ul> <li>容量停止計画_CX</li> </ul>	D株式会社_2044_0000010110.csv	7903	<b>事業者</b> 0	U300004505	2021/02/04 10:47:20	NG	
		71/20	国際点の	100000 #505	0001/00/04 11:00:40		
<ul> <li>容量停止計画_CX</li> </ul>	⊃株式会社_2044_0000010110.csv	1103	<b>学売</b> 省0	0300004605	2021202204 11:28:42	NG	

図 5-5 一括登録·変更結果確認画面

<容量市場システム上で直接登録(新規登録を個別で実施する場合)> 個別の容量停止計画の提出は、容量市場システム上で直接登録することが可能です。 容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブにて「容量停止計 画管理」ボタンをクリックし、「容量停止計画一覧画面」へ進みます。「新規登録」ボ タンをクリックし、登録対象の「電源等識別番号(10桁)」を入力、「検索」ボタンを クリックすると、検索条件に紐づく電源等情報詳細一覧が表示されます。容量停止計 画の登録対象とする電源等情報詳細を選択の上、画面に従って必要項目を入力してく ださい(図 5-6 参照)。必要情報の入力後、「実行」ボタンをクリックすると確認ダイ アログが表示されます。容量停止計画情報を登録する場合、[0K]をクリックしてくだ さい。容量停止計画情報の登録をキャンセルする場合、[キャンセル]をクリックして ください。確認ダイアログにて「0K」をクリック後、完了画面が表示された場合、 容量停止計画情報の登録が完了となります。

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

此停止計画情報登録画面					2-94	6:春葉香0:把当香 L	
10P > 容量停止計画 > 容量停止計画	管理 > 容量停止計画一覧直面 > 容量的	平止計画情報金錄画。	<b>1</b>				
容量停止計画情報							
<b>能源等选则重号</b> ×	半角英数手で入力してください。 0000005060						
配源等差替10	半角数字で入力してください。						
							(8.5)
							_
電源等情報詳細一批							
愛択 枝振 号機単位の名称		系統コード	雷源静物の区分	発電方式の区分	1000319[kt] #M818	NOTION OF T	1750
<ul> <li>I H115電源1_1号機</li> </ul>		H1150	火力	石炭	500.000 2024/05	2052	(TSB
○ 2 H115電源1_2号機		H1150	火力	LNG (GTOC)	300.000 2024/05	2052	EEME
○ 3 H115電源_3号楼		H1150	火力	LNG (その他)	200.000 2024/05	2052	<b>BEHE</b>
			NI.	酒酒日を	7 +1		
			1 K	沒現日で.			
			/				
提出元事業者コード	H115						
提出元事業者コード 作業開始日時 *	HI15 yyyy/mw/dd HH:WW形成で入力してください		]				
提出元事業者コード 作業開始日時 * 作業終了日時 *	H115 2009/mm/dd HH:mmEstで入力してください [ 2009/mm/dd HH:mmEstで入力してください [	. (, ]]	]				
提出元事業者コード 下実開始日時 * 下実終了日時 * な経交付番号 *	H115 2009/m/dd HH:WE的文で入力してください 2009/m/dd HH:WE的文で入力してください 注 全角または半角文字で入力してください。		]				

図 5-6 個別の容量停止計画情報登録画面イメージ

容量停止計画を誤って提出した場合、「容量停止計画登録状況」が広域確認前(「登録 確認待」「変更確認待」「取消確認待」)の状態であれば、容量停止計画は取下げ<sup>24</sup>が可 能です。また、「容量停止計画登録状況」が広域確認後(「調整不調電源反映済」)の 状態であれば、容量停止計画の変更、若しくは削除の場合は取消<sup>25</sup>することができま す。

容量市場システム「ポータルトップ画面」の「容量停止計画」タブから「容量停止計 画管理」リンクをクリックして、「容量停止計画一覧画面」へ進みます(図 5-7 参 照)。「実需給年度」を入力し、「検索」ボタンをクリックすると、該当する容量停止 計画が一覧表示されます。取下げたい容量停止計画の「選択」欄にチェックを入れ て、「取下げ」、「取消」をクリックすると、登録した容量停止計画を取下げ及び取消 することができます(図 5-8 参照)。

注:容量市場システム上のステータスは、容量停止計画の調整期間と同様(『02長 期固定電源の容量停止計画の提出』参照)になりますが、容量停止計画の調整期間 終了後に登録された容量停止計画については、広域確認前(「登録確認待」「変更確

<sup>&</sup>lt;sup>24</sup> 容量停止計画の登録や変更、取消を「取下げ」することで、「容量停止計画登録状況」を当該の操作前の状態に戻します。
<sup>25</sup> 提出した容量停止計画の「取消」をした場合、対象の登録している計画が削除され、未登録の状態となります。

第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

認待」「取消確認待」)の状態で維持されます。実需給前年度2月頃の供給信頼度評 価の公表時に、ステータスが変更されます。

容	量市場システム		ログイン日時:2022/04/21 09:26 ユーザ名:担当 ア(フェーズ2)	ログアウト
>	容量停止計画一覧画面			
ž.	✿ TOP > 容量停止計画 > 容量停止	計画管理 > 容量停止計画一覧画面		
ĩ				
	事業者コード	半角英数字で入力してください。		
	,	/104		
	実需給年度 *	半角数字で入力してください。		
	電源等識別番号	半角英数字で入力してください。		
	容量停止計画登録状況	容量停止計画登録状況を絞り込みたい場合は、チェックしてください。(2005年ェック可) ○登録確認冷 ○更更確認冷 □別消確認冷 □調整不調電源反映済 登録確認や ○更確認少 □別消確認中 □調整不調電源取消済 ○登録確認冷取下げ ○変更確認 冷取下げ		
			設定用 CSV出力	b 検索
(	opyright OCCTO. All Rights Res	erved.		

# 図 5-7 容量停止計画一覧画面イメージ

容	量市場シ	ノステム				ログイン日時:2022/04/25 20:09 ユーザ名:提当 ア(フェーズ2)
>	容量停止語	油一覧画面				
8 <b>乔</b> TOP > 容量停止計画 > 容量停止計画管理 > 容量停止計画一 酸画面 1 1						
	容重停止	計画情報一覧				
	1 - 1件(	(全1件)			<<最初   <前へ   1   次へ>   最後>>	
r.	日達	容量停止計画ID +	実需給年度 🕯	電源等識別番号 ♦	電源等の名称	● 受極地点特定番号 ● 停止設備(号機単位の名称)
		00.000.007.08	2036	0000009134	Ph3_電源7Y02_安定1	33000000000000000007 1号機
					を入れて、「取下げ」 と、登録した容量係 ことができます	」、「取消」をクリックする 亭止計画を取下げ、取消をする
	1 1件(	(全1件)			(最初(首人1   次へ)  鼻後>>	<b>取下げ 取消</b>
c	opyright O	ICCTO. All Rights R	le ser ved.			

# 図 5-8 容量停止計画の取下げ・取消イメージ
電力広域的運営推進機関 容量市場業務マニュアル 容量停止計画の調整業務 編(実需給年度の2年度前に行う容量 停止計画の調整) 第5章 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務

第5早 谷重唯保契約金額の佩額の唯止手統元」以降の業務

注:実需給前年度の2月頃に容量停止計画調整期間終了後に提出のあった容量停止 計画を集約して、供給信頼度評価を公表します。

実需給前年度の2月頃に公表する供給信頼度評価にて、容量提供事業者の事由に よる停止期間の追加、変更により供給信頼度確保へ影響を与える場合には、容量確 保契約約款第16条より、実需給2年度前の2月末頃の判断結果で算定される額を 1.5倍したものを容量確保契約金額から減額する場合があります。

1.5 倍のペナルティ要素対象となった事業者に対しては、本機関より減額される 容量確保契約金額を記載した「調整不調電源のペナルティ要素等に基づく減額通知 書(調整期間終了後)(以下、減額通知書(調整期間終了後)」(図 5-9 参照)及び 契約変更等の手続を記載したメールを送付しますので、内容をご確認ください。当 該減額通知書(調整期間終了後)をもって契約変更を実施いたします。

			通知No	XXXXX
			通知日	2025年XX月XXE
				•
XXXX	御中			
事業者情報				
応札年度[年	4]			20
事業者コード	1			XX
事業者名				事業者
対象実需給	年度[年度]			20
は急となる調整	不調雷源の詩	細情報		
電源等線別	第号	10000		XXX
書語等の名	in			事業者D000 安3
エリア名				
停止期間 (	作業開始日時	/終了日時)		2027MMDD/2027MM
12 10 10 10				
出力可能容	量[kW]			70,0
容量停止計	面提出時期			2025MM
	2000010000	2498FCD / (#1)×1	確保へ影響を与えた	ため1.5倍のペナルティを科考 ソソ
	AND CLEAR AND			~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
		1)异定时后的类利率值[F]/KW/年]		~
判断結果の	-	2)异定时法(0)实际管理[KW]		
内訳	*2	3)周期半[70]		^
		1)周辺「周辺」		
		うかまたの目のからう 後の過去にから		1
201 - 1818-182	10000000000	「ジルジュ[回] 「途小野約崩運を用いた最終的や減減金額汁」第	资料在由小店包括约会经/	「前本時に知らい通知にます」
the second se	1)5000000000000000000000000000000000000	短約定長マミンは経定マイン国際不用日数マミン国家	2月1日の約72後の京田に低	「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」
※2:減降=	-Vertication into the	and a second	Contraction of the owner of the last	
※2:減新=				
※2:減額= 引別EUE及び伊	給信頼度/追	加設備量への影響有無		
※2:減額= 引別EUE及び伊	特倍頼度/追	別加設備量への影響有無		
※2:減額= 利別EUE及び伊	特倍頻度/追	加設備量への影響有無 797 (1975年1月) (1987年1月) (1975年1月) (1987年1月) (1975年1月) (1987年1月) (1987年11)	/1) EVE (1995-1996-7)	
※2:減額= 問用EUE及び伊	特倍無度/追	加設備量への影響有無 787 - 1000 mm - 1000	FUE     FUE       Quarter, (same reg)     2       Quarter, (same reg)     2       Quarter, (same reg)     2       Quarter, (same reg)     2	
*** 、	特倍頼度/追	加設備量への影響有無 	A)     Evel       BERM     Combustore       Combustore     Topological       Statistical     Statistical       Statistical     Statistical       Statistical     Statistical       Statistical     Statistical       Statistical     Statistical	
※2:減原= 利別EUE及び伊	特倍頼度/追	加設備呈への影響有無 	Open     Divit       Rear     Open     Alex     Alex       Alex     Open     Alex     Alex       Alex     Open     Alex     Alex       Alex     Open     Alex     Alex	
※2:減額= 考別EUE及び伊	电給信頼度/道	加設備型への影響有無 <u>770 日本日本市</u> 1000日 10	マン	
※2:減額= 引別EUE及び伊	総信頼度/追	2002年編述への参留有無 2007年1月第一日 2007年1月第一日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	A THE AND A THE	
※2:減額= 引別EUE及び伊	\給信頼度/道	加速価値へのが留有無		
※2:減額= 引別EUE及び伊	\給信頼度/道			
※2:減額= 引別EUE及び伊	以給信頼度/追			

図 5-9「調整不調電源のペナルティ要素等に基づく減額通知書(調整期間終了後)」 のイメージ

# Appendix.1 図表一覧

図 1-1 容量停止計画の調整業務に関する実施期間	5
図 1-2 容量停止計画の調整業務の構成	. 6
図 1-3 本業務マニュアルの構成(第1章除く)	. 7
図 1-4 月平均値の算定方法(「月間計画の算定期間、指定時」で指定する「月間」の	月
の例)1	10
図 1-5 月平均値の算定方法(「月間計画の算定期間、指定時」で指定する「後半」の	月
の例)	11
図 1-6 月平均値の算定方法(月を跨ぐ作業の例) 1	12
図 2-1 第2章の構成	13
図 2-2 容量停止計画の提出手続の詳細構成1	14
図 2-3 容量停止計画設定 CSV 1	18
図 2-4 容量停止計画登録の画面イメージ 2	21
図 2-5 一括登録·変更結果確認画面 2	22
図 2-6 個別の容量停止計画情報登録画面イメージ	23
図 2-7 容量停止計画一覧画面イメージ 2	24
図 2-8 容量停止計画の取下げ・取消イメージ	24
図 2-9 容量市場システムのステータス遷移図 2	<b>27</b>
図 2-10 容量停止計画設定 CSV 5	31
図 2-11 容量停止計画登録の画面イメージ	34
図 2-12 一括登録·変更結果確認画面 5	35
図 2-13 個別の容量停止計画情報登録画面イメージ	36
図 2-14 容量停止計画一覧画面イメージ	37
図 2-15 容量停止計画の取下げ・取消イメージ	37
図 2-16 容量市場システムのステータス遷移図	40
図 3-1 第3章の構成	41
図 3-2 容量停止計画の調整手続の詳細構成	41
図 3-3 調整が必要なエリア・時期の情報イメージ	43
図 3-4 ブロック構成の更新方法のイメージ	44
図 3-5 ブロック構成の変化に伴う調整不調電源の判定	45
図 3-6 調整不調電源としての登録状況の画面イメージ	46
図 3-7 容量停止計画調整スケジュールのイメージ	49
図 4-1 第4章の構成	51
図 4-2 容量確保契約金額の減額の確定手続の詳細構成	52
図 4-3「電源等情報詳細画面」の画面イメージ	54

図 4-4 減額率の補正の考え方	57
図 4-5「電源等情報詳細画面」の画面イメージ	59
図 4-6「広域機関判断結果」	60
図 4-7「調整不調電源のペナルティ要素等に基づく減額通知書」のイメージ	60
図 5-1 第5章の構成	61
図 5-2 容量確保契約金額の減額の確定手続完了以降の業務	62
図 5-3 容量停止計画設定 CSV	66
図 5-4 容量停止計画登録の画面イメージ	69
図 5-5 一括登録・変更結果確認画面	70
図 5-6 個別の容量停止計画情報登録画面イメージ	71
図 5-7 容量停止計画一覧画面イメージ	72
図 5-8 容量停止計画の取下げ・取消イメージ	72
図 5-9「調整不調電源のペナルティ要素等に基づく減額通知書(調整期間終了後	순)]
	73

表	2-1 容量停止計画設定 CSV の記載項目一覧	18
表	2-2 容量停止計画のシステム登録手続き一覧	25
表	2-3 容量市場システムにおけるステータス一覧	26
表	2-4 流通設備作業として通知される事項	27
表	2-5 容量停止計画設定 CSV の記載項目一覧	31
表	2-6 容量停止計画のシステム登録手続き一覧	38
表	2-7 容量市場システムにおけるステータス一覧	39
表	3-1 電源が調整不調電源として登録された場合の容量市場システム登録値	47
表	3-2 電源が調整不調電源でない場合の容量市場システム登録値	47
表	5-1 容量停止計画設定 CSV の記載項目一覧	66

# Appendix.2 業務手順全体図



77





業務手順全体図



業務手順全体図

	凡例 日本 容量市場システム操作 メール通知
第5章:容量確値	A契約金額の減額の確定手続完了以降の業務
者広域機関	

# Appendix.3 様式一覧

様式1 流通設備作業に伴う発電制約一覧

# 様式1 流通設備作業に伴う発電制約一覧

# 『様式2-3 流通設備作業に伴う発電制約一覧 (YYYY 年度 受渡分)』

YYYY 年 MM 月 DD 日

〇〇株式会社殿(または)電力広域的運営推進機関

〇〇電力〇〇株式会社
〇〇部 中央給電指令所
所長名 等

### YYYY 年度の流通設備作業停止に伴い、貴社の発電制約は以下のとおり必要となります。

作業	業 作業停止範囲		四 作業期間		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		制約	制約期間		制約対象	制約対象 制約対象	电应用	年時月期中	<b>冲来</b>
NO	(流通設備名	・番号)	開始	終了	四川	内容	NO	開始	終了	設備	発電機	中川本リヨヨ	市市小土口	1/#1*5
1	00送電線	2 号線	MM月DD日hh時mm分	MM月DD日 hh時mm分				MM月DD日 hh時mm分	MM月DD日 hh時mm分			別紙〇		
2	△△変電所 275kV	乙母線												
3	□□変電所 154kV	1 号変圧器												
4														
5														

(補足事項)

・区分:「単日」、「毎日」、「連続」(制約が発生する区分を記載)
・制約理由:「熱容量」、「安定度」、「電圧」、「短絡地絡容量」、「周波数」

## 『様式2-3 流通設備作業に伴う発電制約一覧(YYYY 年度 受渡分)』(別紙O)

作業停止範囲	制的相關開始	制物则同能了	制約对象設備	制約対象発電機	

【発電機停止計画があり	発電機作業停止 を実施した	播合における発電制約量()	送電講値)]					(単位: kW)
1000		M	机分			MA	切分	
P(TH)	半日	新生	日曜代日	新焼日	末日	#ct	日曜祝日	新焼日
0:00~-0:30		1	1	1		1	1	1
0:30~4:00			1				1	1
1005-4030		1	1	l Y		l Y	l 1	1
1:30~2:00						1	1	1
1300-4330		1	 	1		1	I I	1
2:30~2:00								
33003330		1		1		l	l	l
2:30~4:00		1		1		1		1
4:00%4:30		1	.1	1		l	I	1
4/30~4/30		1	1	1		1	I	1
520-4200	1	.  	· ·····	<b>4</b>	1	ŧ	I	1 1
EUD-4130		1	1	1		1	1	1
5:30~7:00		 	· ·····	+ 1		ŧ	·····	I
7:00~7:20		i	i	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		i	i	i
7:30~-8:00			1	T		T	I I	
RC00+58220		1	1	1		1	I	1
8:30~9:00		 	1	 		1	I	1
1500-4620		1	<u> </u>	1		1	l	1
9:305-40:00		1	1	1		1	ı 1	1 1
10:00~40:30		I		Į		l	l	l
10:30~41:00		1	1	1		1	1	1
11305-4130		l		L		I	l	I
11:30~42:00		1		1		1	I	1
12307-51230		l	·	ŧ		ŧ	l	l
12:30~13:00		1	1	1		1	I	1 1
1220-4410				T		T	r	r
14:00~14:30		i i	1	i i		1	1	1
14:30~42:00			1	ĭ,		Y		1
15:00~01:20		I						
15:30~-06:00							1	
16:30~-36:39			, ,I	1		1	I	i
16:30:~47:00		1	1	1		1	1	1
17:00~47:30				1		i	I	I
17:30~48:00		1	1	1		1	I I	1
1670-578.35		1	•	+		<b>t</b>	I	I
16:30~49:00		1	1	1		1	1	1
19:00~01:30				T		T		
19:30~20:00		1	1	1		1	1	1
201007-520.20	1	!	1	ŗ		Ţ		1
21/30/521/30			1			 	l I	 
21:30~42:00		!	1	1		1	I	1
22000-22020		1	1	1		1	l	1
22/30~23/00		1	I	I		1	I	1
22:00~21:30		1	1	1		1	I	1
22:30~24:00		1	1	1		1	1	1

### 【必要操体止計画位まり必要操作業体止を実施」と操合における必要制約長(送業課値)】

(補足事項)

・\*・\* と表記されたコマは「朝約期間外のため発電制約集し」、\*0\* と表記されたコマにおいて「同願した発電線作業工程変更、想定需要等が変更となった場合の制約量は【発電操作業停止がない場合における発電制約量(送電操催)】」をご覧ください。 ・発電操作業停止を実施しても制約数値の運用容量を極通する(発電制約が生しる)場合は、作業停止発電操も含めた発電機で発電制約量を算出しています。

・"特殊目"とは、〇月〇日(〇〇の日)、〇月〇日(〇〇の日)を描します。(一般送配電事業考集に定める日)

## 『様式2-3 流通設備作業に伴う発電制約一覧(YYYY 年度 受渡分)』(別紙O)

作業停止範囲	制的時間開始合	制物原同核了	制約対象設備	制約対象突電機	

【発電機作業停止がない物	場合における発電制約量(送	電場値)]						(単位: k W)	
100		MD	们分		MMJ) 分				
PODA	米日	新生	日哺祝日	新焼日	末日	<u> </u>	日哺祝日	<b>豹</b> 秀日	
0:00~40:30			I I	I 4		I 4	i 		
0:30~4:00			i	I		I		1	
1305-4230			1 1	1 T		1 T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
$1:30\sim 2:00$								i	
200-4030			, ,	1 Y		1 Y			
2:30~4:00							·		
200-400			1 1	1 1		1 1		1	
3:30~4:00			!	!		!	, ,		
4:00%4:30			ı I	1 I		1 I		1	
4:30%4:00							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
5205-4200			II	I		L	l	1	
630-4530							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
6:30~7:00			I	• 		• 			
100~700			1	1		1	,		
7:30~-6:00			1						
10710JR2315			1	1		1	1	I	
8:30~9:00			1	I		I	;		
\$000#C30			1	1		1	!!	<u>I</u>	
9:30%/IIC01			, 	, ,		, ,	•	·	
10:30~90:30			!	<u> </u>		<u> </u>	!·'		
10:30~41:00			I					;	
11:00~41:30			I	L		L	l		
11:30~42:00			I				i	i	
12:00-012:20			 	+		+	II		
12:00 - 12:00			1	1		1		1	
13:30~44:00			 	ŧ		ŧ		1	
14:00~44:30			i	i		i		1	
14:30~42:00				T		T			
15300139			1	1		1		1	
15:30~06:00			1	1		1			
16307~26539			I	1		1	!	I	
16240-547200			1	1		1	,,,	1	
17:00~47:30			l	L		L	·······	·	
17:30~48:00			1	1		1	<u>,</u>	1	
18300835			l	ŧ		ŧ	[/	l	
18:30~49:00			I	1		1	1	1	
19530-529530			l	•		•			
19-30-20-00		I	1	1		1	, I		
201007-02120 202021200				T		T			
21100~21130			1						
21:30~42:00				Y		Y	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
22300-52230				i		i			
22:30~-23:00			I	I		1			
123301-52130			I				I	I	
					1				

## 「金融線社会会社」は4、4月4月4日の一部合計(4月2)(2月2)(4月2)(4)(1)

## (補足事項)

・\*\*\*\* と表記されたコマは「剃約邦間外のため発電剃約無し」となります。

・"特殊目"とは、〇月〇日(〇〇の日)、〇月〇日(〇〇の日)を指します。(一般送配電事業考禁に定める日)